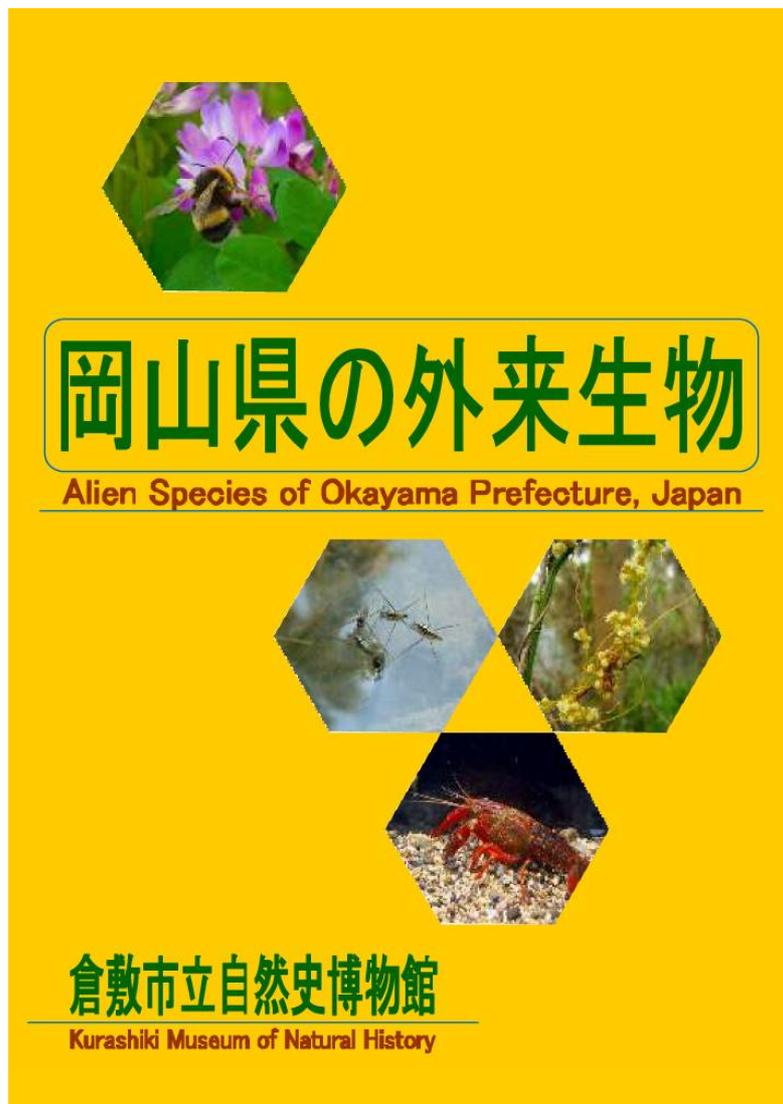


# 倉敷市立自然史博物館報

22

(平成24年度)



倉敷市立自然史博物館

平成25年 6月30日発行

# 目 次

・展示事業	1	5. 動物研究会	15
1. 常設展	1	6. むしむし探検隊	15
2. 特別展	1	7. 夏休み親子工作教室	15
3. 特別陳列	1	8. ミニワークショップ(自然素材を使った手作り教室)	15
4. ミニ水族館の展示	2	9. 夏休み子どもワークショップ	15
5. 生きた動植物の展示	2	10. スライド映写会	15
6. 新着・収蔵資料の紹介	2	11. ミュージアムトーク	15
7. 第4展示室「植物の世界」自由展示	2	12. 昆虫標本作り体験教室	15
8. 常設展示の点数	2	13. 11月3日は自然史博物館まつり	15
9. 常設展示の改更	2	14. 出版物	16
10. 自然情報掲示板の設置	2	15. レファレンス	16
11. 他施設への展示協力	3	16. 学校園等見学ガイダンス	16
・調査研究事業	3	17. 博物館実習生等の受け入れ	17
1. 機関研究	3	18. 講師派遣	17
2. 分野別研究テーマ	3	19. 会議等派遣	18
3. 依頼調査・研究	3	20. 委員・役員委嘱	19
4. 研究業績などの公表	3	21. マスコミ報道	20
5. 査読	7	22. 学校用標本の貸出	22
・資料収集保管事業	7	23. 倉敷市立自然史博物館友の会の活動	22
1. 寄贈標本	7	・庶務	25
2. 館員による採集	11	1. 沿革	25
3. 受入れ点数の推移と受入れ方法の内訳	11	2. 各室現有面積	25
4. 二次資料	12	3. 組織	25
5. 登録済み資料点数	13	4. 広報活動	26
6. ボランティアの活動	13	5. 無料開放	26
7. 館外者による収蔵資料の利用	13	6. 行政視察	26
8. 館外者による収蔵資料を活用した業績	14	7. 職員の研修参加	26
9. 収蔵庫の充実	14	8. 予算・決算(見込)	27
10. 収蔵庫の燻蒸	14	9. 年間利用者数	28
・教育普及事業	14	倉敷市立自然史博物館条例	29
1. 自然観察会	14	倉敷市立自然史博物館条例施行規則	32
2. 博物館講座	15		
3. 標本の名前を調べる会	15		
4. 植物教室	15	利用案内	

# I . 展示事業

## 1 . 常設展

[ エントランスホール ] 動くナウマンゾウの母子，倉敷の化石動物。

[ 第1展示室：岡山県のなりたち ] 地球と生物の歴史，岡山県の地史，岡山県の地形，ナウマンゾウ骨格模型，倉敷市の地質と岩石，岡山県のスカルン，岡山県の岩石と鉱物，倉敷周辺の平野のなりたち。

[ 第2展示室：岡山県のいきもの ] 岡山県の地形・地質と気候，岡山県の自然といきもの，阿哲の石灰岩台地，自然は変わる，ビデオコーナー。

[ 第3展示室：昆虫の世界 ] 体のしくみ，昆虫の歴史と分類，色と形のふしぎ，世界の昆虫，昆虫の生活，当館の昆虫コレクション，話題の虫。

[ 第4展示室：植物の世界 ] 生物の五界説，植物のかたち，植物のなかま，植物の分布，岡山県の植物，倉敷市の植物，くらしの中の植物，自由展示。

## 2 . 特別展

第21回特別展「岡山県の外来生物」：地元岡山県を対象とした外来生物の調査研究成果を発表した。岡山県内では初めて「岡山県の外来生物リスト」を作成し，岡山県にとっての外来生物912種(亜種，変種等を含む)を確認した。約160種の植物・昆虫・動物を標本，生態写真，標本写真，生体(植物の鉢植え，小動物・昆虫の飼育展示)などで紹介した。

会期：7月14日～11月4日

会場：特別展示室

主催：倉敷市立自然史博物館

共催：倉敷市立自然史博物館友の会

関連イベント

【展示解説・博物館講座】

7月14日 「岡山県の外来生物」展示解説 29名

7月21日 向山の外来植物 26名

9月9日 外来昆虫をさがせ！ 53名

9月29日 外来動物観察会 16名

会期中の観覧者数 26,960名

(観覧者満足度 95%)

関連出版物

『岡山県の外来生物』B5判，83ページ，オールカラー，7月14日発行(1部850円，送料別)。岡山県の外来生物120種を写真付きで紹介。外来生物を正しく理解するための考え方や，外来生物の引き起こす影響などをわかりやすく解説。岡山県の外来生物912種のリスト付き。(表紙写真)

協力者(敬称略，五十音順)

青江洋・青野孝昭・阿部司・石川向・伊藤邦夫・岩崎敬二・江木寿男・榎本敬・岡田隆志・岡田智子・岡本忠・岡本泰典・岡山県環境文化部自然環境課・岡山県植物誌研究会・岡山大学資源植物科学研究所・岡山大学農学部水圏保全学研究室・岡山理科大学動物学科・小川みどり・奥島万里・面河山岳博物館・片岡博行・片山久・加藤学・株式会社ラゴ・環境省・岸本年郎・倉敷昆虫館・倉敷市環境リサイクル局環境政策部環境政策課・倉敷市文化産業局農林水産部農林水産課・五箇公一・国立環境研究所・小橋理絵子・小島辰三・小島裕子・小林秀司・伊久修義・坂本明弘・重井薬用植物園・神保宇嗣・末長晴輝・杵山由貴子・裾分由美子・千田喜博・田賀辰也・多々良有紀・中国四国地方環境事務所野生生物課・十川巡一・杜師弘太・永井一哉・中野一成・西平直美・西村直樹・日本野鳥の会岡山県支部・野崎達也・野嶋宏一・野村拓志・野元彰人・濱伸二郎・林成多・原田泰治・姫路市立水族館・福田宏・藤善博人・藤原満徳・保科英人・増田修・松田隆嗣・丸山健司・三宅誠治・宮武頼夫・村上義徳・村上亘・森部絢嗣・森脇正巳・山崎去子・山地治・吉富博之・渡辺和夫。

## 3 . 特別陳列

1月15日～4月1日 「第19回しぜんしくらしき賞作品展」 特別展示室 共催：倉敷市立自然史博物館友の会。

4月14日～6月17日 「畠田和一貝類標本コレクション展」 特別展示室 協力：鏡野町教育委員会・福田宏氏。

関連イベント 5月12日：貝類標本作製講習会，5月20日第216回自然観察会「高州で貝を観察しよう」

9月1日～9月17日 「秋の鳴く虫展」 学習コーナー 協力：難波稔明氏。

11月20日～12月24日 「新着資料展 - 植田千弘昆虫標本コレクション - &むしむし探検隊報告」 特別展示室 共催：倉敷市立自然史博物館友の会。

1月5日～1月11日 1週間限定特別企画「自然素材を使った手作り作品展～河田和雄前友の会会長をしのんで～」 特別展示室 共催：倉敷市立自然史博物館友の会。

1月13日～4月7日 「第20回しぜんしくらしき賞

作品展」 特別展示室 共催：倉敷市立自然史博物館友の会。

#### 4. ミニ水族館の展示(敬称略)

##### (1) 昆虫の水槽(追加分)

- 5月3日 コオイムシ 早川諒.  
 5月30日 コオイムシ 窪津景太.  
 7月12日 メダカ 竹本理起.  
 7月14日 マツモムシ 磯野倫応.  
 7月16日 スジエビ・カワニナ類・シジミ類・イシガイ類 元岡ひろみ・かおり.  
 7月26日 ヒメミズカマキリ・ヒメガムシ 村上隆起.  
 7月28日 コオイムシ・ガムシ・ミズカマキリ 秦啓翔.  
 8月3日 ミズカマキリ 木下延子・溝手啓子.  
 8月12日 ガムシ・コガムシ・ヒメガムシ・ハイロゲンゴロウ・コシマゲンゴロウ・ヒメミズカマキリ・スジエビ 秦啓翔.  
 8月16日 コオイムシ 内海賢二.  
 9月19日 コオイムシ 秦啓翔.  
 11月25日 マツモムシ・ゲンジボタル幼虫・エゾトンボ科幼虫・コオニヤンマ幼虫・オニヤンマ幼虫 館員.  
 2月9日 コオニヤンマ幼虫 館員.  
 3月6日 ハグロトンボ幼虫・エビ類・小魚・カワニナ類 小比賀草太.  
 3月9日 ヤンマ科幼虫・トンボ科幼虫・ガムシ・クロゲンゴロウ・ミズカマキリ・タイコウチ・マツモムシ 館員.  
 3月28日 ヤンマ科幼虫・エビ類・カワトンボ科幼虫・カワニナ類 小比賀草太.

##### (2) 植物(追加分)

- 7月13日 ラガロシフォン・マヨール, オオカナダモ 館員.  
 10月24日 オオカナダモ, コカナダモ, マツモ, セキショウモ, ササバモ, クロモ 館員.

#### 5. 生きた動植物の展示(敬称略)

##### (1) 昆虫

- 4月25日 オオスズメバチ女王 三木國弘.  
 8月3日~31日 ノコギリクワガタ 浅沼郁男.

##### (2) 植物

- 継続 セイシボク 高畠民雄氏.  
 継続 ハマボウ 福田笑子氏.  
 5月27日~6月3日 マドンナリリー すみれ花

店・大原美術館.

1月5日~20日 春の七草の鉢植え 貝原千恵子氏.

##### (3) 動物

- 5月3日 スジシマドジョウ中型種・ヨシノボリ類 早川涼氏.

#### 6. 新着・収蔵資料の紹介

##### (1) 地学

- 4月1日~3月5日 レアメタルの鉱石 館員.  
 3月7日~ 島崎石 館員.

##### (2) 昆虫

継続(随時更新) 新着資料: 館員ほか.

#### 7. 第4展示室「植物の世界」自由展示の展示

- ~6月27日 「新着資料『池畑伸氏シダ植物コレクション-西表島のシダ植物-』」 館員.  
 6月28日~7月29日 「立山の高山植物」 館員.  
 7月31日~11月14日 「名前に『金』がつく植物~ロンドンオリンピック協賛展示~」 館員.  
 11月16日~2月13日 「干支(へび)にちなんだ植物」 館員.  
 2月14日~ 「自然観察で使える!? 100均グッズ大集合」 館員.

#### 8. 常設展示の展示点数

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 第1展示室「岡山県のなりたち」 | 約270点   |
| 第2展示室「岡山県のいきもの」 | 約1,000点 |
| 第3展示室「昆虫の世界」    | 約9,200点 |
| 第4展示室「植物の世界」    | 約1,000点 |

#### 9. 常設展示の改更

##### (1) 第3展示室「昆虫の世界」

- 「当館の昆虫コレクション」随時更新.  
 「話題の虫」黒いモンシロチョウ, キマダラカメムシ, 黄金カマキリを紹介.

##### (2) 第4展示室「植物の世界」

- 3月3日 「くらしの中の植物」 はしご, 槌2点追加. 高畠民雄氏.  
 3月26日 「倉敷市の植物」 教科書に出てくる植物の情報検索を新教科書に準拠. 館員.

#### 10. 自然情報掲示板の設置

- 1階「学習コーナー」に設置し, 最新の自然の話題を紹介している. 随時更新.

11. 他施設への展示協力  
1月4日～1月31日 倉敷市立自然史博物館玉島展

示「岡山県の外来生物」 倉敷市玉島市民交流センター, 標本・写真提供.

## ・調査研究事業

### 1. 機関研究

(1) 岡山県下の自然に関する総合調査研究(調査日)

[地学分野: 武智泰史] 5月25日, 6月3日, 6月6日, 6月17日, 7月19日, 7月22日, 8月28日, 2月8日.

[植物分野: 狩山俊悟] 4月22日, 5月23日, 25日, 6月3日, 6日, 17日, 30日, 7月13日, 19日, 22日, 10月20日, 11月16日, 25日.

[昆虫分野: 奥島雄一] 4月6日, 5月20日, 25日, 6月3日, 6日, 17日, 7月19日, 22日, 29日, 11月16日, 11月25日, 3月8日.

[動物分野: 江田伸司] 4月10日, 4月28日, 5月25日, 6月3日, 6日, 17日, 7月19日, 22日, 10月6日, 7日, 11月16日, 25日.

(2) 倉敷市内の自然に関する総合調査研究(調査日)

[植物分野: 狩山俊悟] 4月7日, 19日, 5月17日, 20日, 24日, 31日, 6月2日, 13日, 28日, 7月18日, 21日, 8月11日, 9月23日, 11月20日, 27日, 12月7日.

[昆虫分野: 奥島雄一] 5月24日, 7月18日, 24日, 27日, 8月2日, 3日, 7日, 10日, 16日, 29日, 9月9日.

[動物分野: 江田伸司] 4月29日, 5月13日, 16日, 20日, 6月12日, 8月11日, 9月22日, 29日, 10月10日, 24日, 11月27日, 12月2日, 4日.

### 2. 分野別研究テーマ

(1) 地学: 武智泰史

・地質鉱物の研究.

(2) 植物: 狩山俊悟

・岡山県産植物の分類, 地理学的研究.  
・宇野敏雄植物コレクションの分類学的研究.  
・「岡山県植物誌研究会」に対する研究支援.

(3) 昆虫: 奥島雄一

・岡山県の昆虫調査.

・ジヨウカイボン科(コウチュウ目)の分類学的研究.

・自然史資料の収集と活用について.

10月11日 大阪市立自然史博物館 標本調査.

(4) 動物: 江田伸司

・岡山県の動物調査研究

### 3. 依頼調査・研究

(1) 植物: 狩山俊悟

・校庭の樹木調査(依頼先: 倉敷市立緑丘小学校) 12月7日.

### 4. 研究業績などの公表

(1) 博物館講座「学芸員研究紹介」

「倉敷市向山の流紋岩」

演者: 武智泰史 12月23日 12名

「岡山県に産するスイカズラ科の植物」

演者: 狩山俊悟 2月3日 34名

「岡山県の外来動物について」

演者: 江田伸司 3月16日 9名

「岡山県におけるヒラズゲンセイの分布拡大」

演者: 奥島雄一 3月20日 57名

(2) 当館より発行された刊行物

倉敷市立自然史博物館研究報告28号

3月25日発行 700部.( \*は館外研究者)

岡本泰典\*, 岡山市矢坂山の植物目録, pp.1-27. 三宅誠治\*, 山地 治\*, 赤枝一弘先生の昆虫に関する業績, pp.29-49. 片山 久\*, 狩山俊悟・溝手啓子\*, 木下延子\*, 貝原千恵子\*, 一色昌子\*, 北海道礼文島の植物- カヤツリグサ科, イネ科(タケ亜科), ヤナギ科 -, pp.51-55. 奥島雄一・神田佐奈恵, 岡山県におけるヒラズゲンセイの分布拡大(コウチュウ目, ツチハンミョウ科), pp.57-60. 渡部晃平\*, 岡山県におけるオオヒメゲンゴロウの生息状況(コウチュウ目, ゲンゴロウ科), pp.61-63.

## ノート

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(12) 岡山県のスイカズラ科, pp.65-103.

## 短報

千田喜博\*, 岡山県産プチヒゲハネカクシ属(コウチュウ目, ハネカクシ科)について, pp.105-106.  
岡本泰典\*, 「岡山市吉備中山の植物目録」への追加, pp.107-108.

## (3) 当館以外の刊行物への寄稿

天本隆士: 館長

新博物館長自己紹介, 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (245): 5. (5月10日)

行ってみよう科学体験 倉敷市立自然史博物館, 理科教室No698(科学教育研究協議会編集/日本標準刊)

武智泰史: 地学担当(12件)

コンドライトの内部構造, しぜんしくらしき, (81): 1. (6月1日)

総社市槇谷の赤銅鉱, しぜんしくらしき, (81): 8. (6月1日)

河原の岩石の調べ方. 自然のおはなし, 山陽新聞. (6月27日)

美作市藤生の泥岩について, しぜんしくらしき, (82): 16. (9月1日)

共著: 門馬綱一・草地 功・小林祥一・武智泰史・中牟田義博・長瀬敏郎・横山一己・宮脇律郎・重岡昌子・松原 聡, 島崎石(shimazakiite)のポリタイプの結晶構造. 日本鉱物科学会年会講演要旨集2012, 110. (9月15日)

海の生物の化石. 自然のおはなし, 山陽新聞. (10月24日)

11月3日は自然史博物館まつり速報. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (251): 1(11月10日)

紫外線で蛍光を発する鉱物, しぜんしくらしき, (83): 1. (12月1日)

第12回「11月3日は自然史博物館まつりが行われました. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 1(12月8日)

接触変成岩. 自然のおはなし, 山陽新聞. (2月27日)

共著: I. Kusachi, S. Kobayashi, Y. Takechi, Y. Nakamuta, T. Nagase, K. Yokoyama, K. Morita, R. Miyawaki, M. Shigeoka and S. Matsubara, Shimazakiite-4M and shimazakiite-4O, Ca<sub>2</sub>B<sub>2</sub>O<sub>5</sub>, two polytypes of a new mineral from Fuka,

Okayama Prefecture, Japan. Mineralogical Magazine, 77(1), 93-105. (2月)

岡山県野洲大学構内の岩石とフズリナの化石, しぜんしくらしき, (84): 1. (3月1日)

狩山俊悟: 植物担当(44件)

クスノキ科の樹木, 自然のおはなし. 山陽新聞. (4月11日)

第205回シダ観察会 - 笠岡市 - (2012年2月18日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (244): 2. (4月14日)

埋もれ木を展示開始. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (244): 6. (4月14日)

24年度会費受付中! . 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (244): 8. (4月14日)

第206回シダ観察会 - 和気町(旧佐伯町) - (2012年3月3日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (245): 12. (5月9日)

岡山県植物誌研究会の活動(2012年3~4月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (245): 14. (5月9日)

笠岡市飛鳥大飛鳥の植物(仮目録), 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (81): 17-19. (6月1日)

第207回シダ観察会 - 久米南町 - (2012年4月28日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (246): 5. (6月9日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (246): 9. (6月9日)

岡山県植物誌研究会の活動(2012年5~6月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (247): 6. (7月14日)

立山の高山植物, 自然のおはなし. 山陽新聞. (7月18日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (248): 14. (8月11日)

第209回シダ観察会 - 真庭市(旧美甘村) - (2012年6月11日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (248): 5. (8月11日)

ミニ展示「名前に『金』がつく植物~ ロンドンオリンピック協賛展示~」開催中. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (248): 9. (8月11日)

上蒜山の高山性植物, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (82): 19. (9月1日)

第210回シダ観察会 - 美作市(旧勝田町) - (2012年7月23日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (249): 5. (9月8日)

第211回シダ観察会 - 新見市(旧大佐町) - (2012年8月13日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会

- ニュース, (250): 7. (10月13日)
- 岡山県植物誌研究会の活動(2012年7~9月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (250): 9. (10月13日)
- 職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (251): 10. (11月10日)
- 第212回シダ観察会 - 新見市(旧大佐町) - (2012年9月18日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (251): 8. (11月10日)
- 干支(ヘビ)にちなんだ植物, 自然のおはなし. 山陽新聞. (11月21日)
- 第213回シダ観察会 - 美咲町(旧中央町) - (2012年10月9日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 10. (12月8日)
- 岡山県植物誌研究会の活動(2012年10~11月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 12. (12月8日)
- 職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 14. (12月8日)
- 友の会ホームページの新メニュー「調査活動」. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 15. (12月8日)
- ミニ展示「干支(ヘビ)にちなんだ植物」のご案内. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 15. (12月8日)
- 「出前自然史博物館 - 1日だけの自然史博物館in広島」に参加して. 「自然の博物館」をつくる会会報「ショウちゃん通信」, (23): 4-5. (12月20日)
- 第214回シダ観察会 - 鏡野町(旧富村) - (2012年11月5日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 4. (1月12日)
- 植物ボランティア募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 8. (1月12日)
- 手作り教室ボランティア募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 8. (1月12日)
- 第215回シダ観察会 - 井原市(旧井原市) - (2012年12月10日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 2. (2月9日)
- 岡山県植物誌研究会の活動(2012年12月~2013年1月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 4. (2月9日)
- 植物ボランティア募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 7. (2月9日)
- 夏山合宿「2回目の北の峰々」のお誘い. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 8. (2月9日)
- 倉敷市向山の外来植物, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (84): 18. (3月1日)
- 美作市中谷の植物, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (84): 18-19. (3月1日)
- 富山県立山の高山植物, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (84): 19-20. (3月1日)
- 第216回シダ観察会 - 笠岡市六島 - (2013年1月26日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 3. (3月9日)
- 共著(木下延子・片山久・溝手啓子・狩山俊悟). 第216回シダ観察会 - 笠岡市六島 - で記録した植物(2013年1月26日) 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 3-4. (3月9日)
- 職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 8. (3月9日)
- 博物館ホームページ「教科書に出てくる植物」を更新. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 9. (3月9日)
- ミニ展示「自然観察で使える!?! 100均グッズ大集合」のご案内. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 9. (3月9日)
- 博物館講座「岡山県に産するスイカズラ科の植物 - 学芸員研究紹介 - 」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 9. (3月9日)
- スイカズラ科の植物, 自然のおはなし. 山陽新聞. (3月20日)
- 奥島雄一: 昆虫担当(41件)
- 共著: Kang, Tae Hwa, Tae Man Han, Yûichi Okushima & Hae Chul Park, Integrative taxonomy of *Asiopodabrus fragiliformis* (Kang and Kim, 2000) (Coleoptera: Cantharidae) and its related species. Zootaxa, 3259: 1-33. (4月5日)
- 共著: Yang, Yu-Xia, Yûichi Okushima & Xing-Ke Yang, Synonym, new species and checklist of the genus *Fissocantharis* Pic from Taiwan (Coleoptera, Cantharidae). Zootaxa, 3262: 46-53. (4月5日)
- 「むしむし探検隊研究発表会&博物館講座学芸員研究紹介 昆虫」の報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (244): 6-7. (4月14日)
- 24年度「むしむし探検隊」オリエンテーション報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (243): 7. (6月9日)
- ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (246): 11. (6月9日)
- ハナヒラカマキリ. 昆虫の話あれこれ, しまなみ, 尾道, (42): 35. (6月10日)
- ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (247): 8. (7月14日)

- 博物館講座「昆虫の採集方法と標本作り」報告・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (248): 9. (8月18日)
- ミニ水族館の新顔・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (248): 9-10. (8月18日)
- キマダラカメムシ .自然のおはなし, 53, 山陽新聞, (46455): 15. (8月22日)
- ミニ水族館の新顔・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (249): 9. (9月9日)
- 水生昆虫募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (249): 12. (9月9日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (249): 12. (9月9日)
- ゲンゴロウ・昆虫の話あれこれ, しまなみ, 尾道, (43): 35. (9月10日)
- 文献紹介, 山地治編 (2012)岡山県産甲虫目録 2012. 401pp. 岡山県環境保全事業団 (A4判, 1部 3,000円, 税込, 送料は出版元負担.). さやばねニューシリーズ, (7): 17. (9月30日)
- 共著: 奥島雄一・岩田泰幸, 「博物館だより」(7), 自然史博物館の教育普及活動における駆除スズメバチ巢の活用. 昆虫 (ニューシリーズ), 15: 264-274. (10月5日)
- ミニ水族館の新顔・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (250): 11. (10月13日)
- 水生昆虫募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (250): 12. (10月13日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (250): 12. (10月13日)
- 倉敷市立自然史博物館の催しもの案内 .KURAKON, 倉敷, (75): 413-415. (11月4日)
- 水生昆虫募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (251): 15. (11月10日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (251): 15-16. (11月10日)
- 梅雨の吉備高原に見た昆虫. しぜんしくらしき, (83): 19-20. (12月1日)
- 「友の会ニュース」ボランティア編集員募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (252): 16. (12月8日)
- ユキクロカワゲラ. 昆虫の話あれこれ, しまなみ, 尾道, (44): 34. (12月10日)
- オオゴキブリ. 自然のおはなし, 57, 山陽新聞, (46578): 16. (12月26日)
- 25年度会費受付のご案内 .倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 3. (1月12日)
- ミニ水族館の新顔・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 7. (1月12日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 7-8. (1月12日)
- 水生昆虫募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 8. (1月12日)
- 「友の会ニュース」ボランティア編集員募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (253): 8-9. (1月12日)
- 25年度会費受付のご案内 .倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 1. (2月9日)
- 水生昆虫募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 7. (2月9日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 7. (2月9日)
- 「友の会ニュース」ボランティア編集員募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (254): 8. (2月9日)
- 会費納入のお願い .倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 5. (3月9日)
- 昆虫イラスト募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 10. (3月9日)
- ミニ水族館の新顔・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 10. (3月9日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集・倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 10-11. (3月9日)
- 「友の会ニュース」ボランティア編集員募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (255): 11. (3月9日)
- ヨモギハムシ .昆虫の話あれこれ, しまなみ, 尾道, (45): 31. (3月10日)
- 江田伸司: 動物担当 (6件)
- 共著: 野嶋宏一・江田伸司・篠原孝宏, カトウツケオグモを確認, 自然の小さな記録. しぜんしくらしき, (81): 13. (6月1日)
- ニホンリス. 自然のおはなし, 山陽新聞. (5月16日)
- 出で確認した野鳥, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (81): 17. (6月1日)
- ヌートリア. 自然のおはなし, 山陽新聞. (9月19日)
- 黒木ダム周辺で観察したカエル 自然観察会の記録.

しぜんしくらしき, (83): 18. (12月1日)  
アライグマ. 自然のおはなし, 山陽新聞 (1月9日)

一作業」. 大阪市立自然史博物館, 西日本自然史系  
博物館ネットワーク. (4月30日)

(4) 発表・講演

狩山俊悟: 植物担当 (1件)  
東北大震災と自然史系博物館 - 被災自然史標本の修  
復技法と博物館救援体制を考える研究集会 - 「倉  
敷市立自然史博物館による被災植物標本レスキュー

5. 査読

奥島雄一: 昆虫担当 (3件)  
1月15日 Journal of Natural History, UK.  
4月8日 Journal of Natural History, UK.  
8月7日 Journal of Natural History, UK.

## 資料収集保管事業

1. 寄贈標本 (敬称略)

(1) 地学関係 (計304点)

4月30日 鉱物 11点 岩石 1点 武智泰史  
5月18日 孔雀石 (兵庫県上郡阿苔織鉾山)  
7点 武智泰史  
5月22日 昆虫化石 (鳥取県辰巳峠, 岡山県恩原)  
197点 谷本 隆  
5月24日 昆虫化石 5点 谷本 隆  
5月26日 昆虫化石 2点 谷本 隆  
6月22日 鉱物 11点 山田勝則  
7月6日 めのう (北海道礼文郡礼文町香深尺忍)  
1点 木下延子  
7月18日 ソウ化石 (倉敷市下津井沖の海底)  
2点 山本一夫  
8月16日 鉱物 21点 清水 優  
8月22日 ソウ化石, 貝化石 (岡山県倉敷市下津井)  
7点 郷原章子  
11月7日 ナウマンソウ化石 (倉敷市下津井沖)  
1点 山本一夫  
11月7日 山本英夫コレクション 50点 山本一成  
12月23日 黄銅鉱, 閃亜鉛鉱 (兵庫県明来市生野  
鉾山) 2点 武智泰史  
1月12日 流紋岩球類 1点 岡本泰典  
1月31日 銅鉾石 (愛媛県新居浜市別子銅山)  
1点 曾我信子  
2月8日 四面銅鉾 (北海道八雲町八雲鉾山)  
1点 辻極秀次

(2) 植物学関係 (計約10,516点)

4月7日 国内産植物標本 25点 片山 久  
4月10日 岡山県産植物標本 43点 小畠裕子  
4月14日 岡山市産植物標本 11点 岡本泰典  
4月14日 高梁市産植物標本 9点 片山 久

4月17日 岡山県産植物標本 2点 木下延子  
4月18日 エゾアオイスミレ 1点 三好 薫  
4月20日 岡山県産植物標本 12点 田淵正和  
4月25日 備前市吉永町産植物標本 10点 片山 久  
4月25日 備前市吉永町産植物標本 38点 小畠裕子  
4月25日 フキヤミツバ 1点 高山敬三  
4月25日 テーダマツ球果 1点 奥島雄一  
4月26日 高梁川水系植物標本 約300点  
国土交通省岡山河川事務所  
5月11日 岡山県産植物標本 82点 木下延子  
5月11日 備前市吉永町産植物標本 36点 小畠裕子  
5月11日 美作市産植物標本 85点 春名恒昭  
5月11日 岡山県産植物標本 16点 片山 久  
5月16日 岡山県産植物標本 40点 岡本泰典  
5月16日 岡山県産植物標本 41点 田淵正和  
5月16日 美作市産植物標本 12点 片山 久  
5月16日 広島県産植物標本 2点 窪田正彦  
6月1日 備前市吉永町産植物標本 51点 小畠裕子  
6月1日 岡山県産植物標本 35点 佐菜信也  
6月1日 備前市吉永町産植物標本 8点 片山 久  
6月1日 岡山県産植物標本 32点 田淵正和  
6月1日 岡山県産植物標本 109点 木下延子  
6月1日 英田郡西粟倉村産植物標本  
2点 稲岡 勝  
6月1日 岡山県産植物標本 5点 力石 泉  
6月5日 備前市産植物標本 30点 田淵正和  
6月5日 備前市吉永町産植物標本 42点 小畠裕子  
6月5日 苫田郡鏡野町産植物標本 6点 片山 久  
6月17日 国内産植物標本 68点 溝手啓子  
6月17日 倉敷市児島唐琴町産植物標本  
2点 藤野睦子  
6月17日 岡山県産植物標本 37点 岡本泰典  
6月17日 倉敷みらい公園産植物標本

		13点	片山 久	10月 4日	沖縄県西表島産植物標本		
6月17日	倉敷市産植物標本	3点	裾分由美子			316点	狩山俊悟
6月17日	岡山県産植物標本	25点	木下延子	10月 4日	ホシクサ	1点	末吉 弘
6月17日	アキノハイルリソウ	1点	日朝直樹	10月 4日	国外産植物標本	60点	廣田厚子
6月17日	赤磐市産植物標本	7点	田淵正和	10月 4日	岡山県産植物標本	27点	小畠裕子
6月19日	岡山県産植物標本	23点	片山 久	10月 9日	国内産植物標本	12点	片山 久
7月10日	岡山県産植物標本	28点	田淵正和	10月 9日	国内産植物標本	17点	田淵正和
7月10日	岡山県産植物標本	10点	岡本泰典	10月10日	備前市吉永町産植物標本	27点	木下延子
7月10日	岡山県産植物標本	102点	木下延子	10月10日	久米郡美咲町産植物標本	8点	片山 久
7月10日	ヒロハノレンリソウ	2点	可兒義朗	10月11日	オヒゲシバ	1点	稲神邦代
7月14日	北海道礼文島産植物標本	51点	片山 久	10月12日	岡山県産植物標本	86点	小畠裕子
7月27日	美作市産植物標本	68点	春名恒昭	10月13日	岡山県産植物標本	94点	木下延子
7月27日	美作市産植物標本	10点	片山 久	10月13日	ガガイモ	1点	岡本泰典
7月27日	山口市産植物標本	28点	沖村紀子	11月 2日	岡山県産植物標本	97点	木下延子
7月27日	岡山県産植物標本	2点	橋本真由子	11月 2日	北海道礼文島産植物標本	31点	片山 久
7月27日	キブネダイオウ	1点	近藤芳子	11月 2日	国内産植物標本	68点	溝手啓子
7月27日	赤磐市産植物標本	15点	田淵正和	11月 2日	岡山県産植物標本	19点	田淵正和
7月27日	国内産植物標本	5点	小畠裕子	11月 2日	国内産植物標本	39点	小畠裕子
7月29日	美作市産植物標本	5点	片山 久	11月 2日	オナモミ	1点	山崎法子
8月12日	岡山県産植物標本	53点	小畠裕子	11月 4日	兵庫県産植物標本	11点	片山 久
8月12日	岡山県産植物標本	29点	木下延子	11月 4日	岡山市産植物標本	8点	有岡美子
8月12日	国内産植物標本	49点	裾分由美子	11月 4日	玉野市産植物標本	16点	小畠裕子
8月12日	国内産植物標本	65点	溝手啓子	11月 5日	国内産植物標本	15点	片山 久
8月12日	倉敷みらい公園産植物標本			11月 5日	国内産植物標本	53点	田淵正和
		2点	片山 久	11月 6日	ヤマジノギク	1点	木口光夫
8月12日	岡山市産植物標本	3点	岡本泰典	11月 7日	山本英夫コレクション		
8月14日	岡山市産植物標本					約5,400点	山本一成
		11点	岡田まどか	11月 8日	玉野市産植物標本	40点	小畠裕子
8月14日	岡山県産植物標本	12点	岡谷ゆかり	11月16日	新見市産植物標本	2点	橋本真由子
8月14日	岡山県産植物標本	11点	戸田晃太	11月16日	国内産植物標本	10点	片山 久
8月14日	瀬戸内市産植物標本	10点	小原悠雲	11月16日	岡山県産植物標本	65点	木下延子
8月14日	国内産植物標本	5点	片山 久	11月21日	国内産植物標本	20点	木下延子
8月14日	国内産植物標本	55点	田淵正和	11月21日	有漢町産植物標本	5点	片山 久
8月17日	岡山県産植物標本	30点	小畠裕子	11月24日	国内産植物標本	109点	溝手啓子
8月19日	岡山県産植物標本	14点	片山 久	11月27日	岡山県産植物標本	59点	佐菜信也
8月19日	国内産植物標本	87点	木下延子	11月28日	タマフリノキ	1点	佐藤繁台
9月 6日	岡山県産植物標本	149点	小畠裕子	12月 2日	国内産植物標本	187点	黒崎史平
9月 6日	国内産植物標本	164点	木下延子	12月 4日	岡山県産植物標本	2点	小畠裕子
9月 8日	北海道礼文島産植物標本	38点	片山 久	12月 4日	マメ科果実	3点	
9月11日	岡山県産植物標本	81点	小畠裕子				倉敷こっとう倶楽部
9月18日	国内産植物標本	60点	田淵正和	12月 8日	岡山県産植物標本	6点	片山 久
9月19日	岡山市産植物標本	10点	岡本泰典	12月16日	井原市産植物標本	6点	片山 久
9月20日	国内産植物標本	71点	小畠裕子	12月23日	富山県産植物標本	2点	榎本 敬
9月25日	岡山県産植物標本	109点	木下延子	12月23日	カロライナツユクサ	1点	大野聖子
9月25日	英田郡西粟倉村産植物標本			12月26日	ナガミノオニシバ	1点	榎本 敬
		4点	片山 久	12月26日	岡山県産植物標本	26点	木下延子
9月25日	倉敷市産水草標本	2点	小橋理絵子	1月 8日	北海道礼文島産植物標本		
9月27日	備前市吉永町産植物標本	30点	小畠裕子			12点	貝原千恵子

1月12日	国内産植物標本	49点	岡本泰典	6月2日	岡山県産昆虫類	1点	稲岡 勝
1月22日	岡山県産植物標本	5点	木下延子	6月12日	岡山県産昆虫類	1点	榎本 勉
1月23日	国内産植物標本	35点	溝手啓子	6月12日	岡山県産昆虫類	13点	勘納操子
1月29日	神奈川県産植物標本	4点	溝手啓子	6月12日	岡山県産昆虫類	2点	土井清輔
2月13日	岡山県産植物標本	24点	木下延子	6月16日	岡山県産昆虫類	4点	岡本泰典
2月13日	岡山県産植物標本	13点	片山 久	6月22日	岡山県産昆虫類	2点	小橋理絵子
2月13日	国内産植物標本	20点	田淵正和	6月22日	岡山県産昆虫類	14点	勘納操子
2月21日	岡山県産植物標本	176点	狩山俊悟	6月27日	岡山県産昆虫類	2点	池田太一
2月28日	ゴバンノアシ	1点	竹盛洋一	6月27日	岡山県産昆虫類	1点	長代翔太
3月12日	国内産植物標本	11点	岡本泰典	6月27日	岡山県産昆虫類	1点	河本玲男
3月12日	植物さく葉標本	23点	小島裕子	6月27日	岡山県産昆虫類	1点	水川敦之
3月15日	高梁市産植物標本	5点	木下延子	6月28日	岡山県産昆虫類	1点	原田勝利
3月17日	国内産植物標本	31点	片山 久	6月28日	岡山県産昆虫類	7点	加藤 学
3月19日	沖縄県西表島産植物標本	72点	貝原千恵子	7月1日	岡山県産昆虫類	2点	奥島雄一
3月19日	沖縄県西表島産植物標本	125点	一色昌子	7月3日	岡山県産昆虫類	7点	小野和美
3月23日	岡山県産植物標本	43点	溝手啓子	7月4日	岡山県産昆虫類	1点	山地 治
3月24日	和気郡和気町産植物標本	3点	片山 久	7月4日	岡山県産昆虫類	12点	杜師弘太
3月29日	沖縄県西表島産植物標本	89点	溝手啓子	7月10日	日本産昆虫類	4点	岸本年郎
3月31日	国内産植物標本	52点	木下延子	7月18日	岡山県産昆虫類	2点	大島保志
3月31日	国内産植物標本	22点	片山 久	7月20日	日本産昆虫類	2点	長谷川清
(3) 昆虫学関係 (計約63,464点)				7月20日	岡山県産昆虫類	2点	田中京美
4月7日	岡山県産昆虫類	2点	木下延子	7月26日	岡山県産昆虫類	1点	山崎法子
4月24日	岡山県産昆虫類	91点	木下延子	7月27日	岡山県産昆虫類	2点	藤田尹三
4月25日	岡山県産昆虫類	1点	山田 勝	7月31日	岡山県産昆虫類	1点	上田伸一
4月25日	岡山県産昆虫類	3点	三木國弘	7月31日	岡山県産昆虫類	1点	石井栄八
4月26日	岡山県産昆虫類	約15,000点		8月7日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子
	国土交通省岡山河川事務所			8月12日	岡山県産昆虫類	1点	橋本忠幸
4月26日	岡山県産昆虫類	約35,000点		8月12日	岡山県産昆虫類	2点	山崎政子
	国土交通省岡山河川事務所			8月22日	岡山県産昆虫類	1点	滝澤貴代美
5月8日	岡山県産昆虫類	1点	奥島雄一	8月23日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子
5月8日	日本産昆虫類	5点	千田喜博	8月23日	岡山県産昆虫類	1点	稲神邦代
5月10日	岡山県産昆虫類	4点	小橋理絵子	8月29日	岡山県産昆虫類	3点	金井康子
5月10日	岡山県産昆虫類	1点	裾分由美子	8月30日	日本産昆虫類	678点	奥島雄一
5月11日	岡山県産昆虫類	1点	佐藤純市	8月30日	岡山県産昆虫類	6点	大島保志
5月11日	岡山県産昆虫類	10点	匿名	9月4日	岡山県産昆虫類	1点	加藤侑也
5月16日	岡山県産昆虫類	6点	奥島雄一	9月4日	岡山県産昆虫類	7点	成田勇樹
5月22日	岡山県産昆虫類	2点	山崎法子	9月4日	岡山県産昆虫類	1点	鍋谷 眸
5月23日	岡山県産昆虫類	約100点	伊藤邦夫	9月5日	岡山県産昆虫類	2点	岩井彩花
5月24日	岡山県産昆虫類	1点	田中久也	9月6日	外国産昆虫類	14点	奥島雄一
5月24日	岡山県産昆虫類	1点	奥島雄一	9月6日	岡山県産昆虫類	6点	太田明子
5月25日	岡山県産昆虫類	2点	木下延子	9月7日	岡山県産昆虫類	2点	
5月29日	日本産昆虫類	6点	末長晴輝		原田純子・伊森考太郎・橋本顕太郎		
5月31日	日本産昆虫類	12,219点	福田元信	9月8日	岡山県産昆虫類	3点	裾分由美子
6月1日	岡山県産昆虫類	3点	山崎法子	9月9日	岡山県産昆虫類	15点	小橋理絵子
6月1日	岡山県産昆虫類	1点	力石 泉	9月12日	岡山県産昆虫類	4点	山崎法子
				9月12日	岡山県産昆虫類	2点	木下延子
				9月13日	岡山県産昆虫類	6点	奥島雄一
				9月13日	岡山県産昆虫類	1点	

		岡部 凧生・真貴子	4月19日	高梁川の魚類	13点	川崎紀孝
9月14日	日本産昆虫類	16点 岩田泰幸	4月26日	高梁川流域のクモ類ほか	約1,000点	
9月20日	日本産昆虫類	1点 木下佳子				国土交通省岡山河川事務所
9月20日	岡山県産昆虫類	1点 西田美千代	4月26日	高梁川流域の陸産貝類ほか	約2,000点	
9月23日	岡山県産昆虫類	8点 神田佐奈恵				国土交通省岡山河川事務所
9月25日	岡山県産昆虫類	7点 木下延子	4月29日	キジ	1点	祢屋純男
10月3日	岡山県産昆虫類	1点 山田 勝	5月23日	アカネズミ	2点	立石和也
10月3日	岡山県産昆虫類	2点 難波稔明	5月23日	ニホンジカ頭骨	2点	木下延子
10月3日	日本産昆虫類	5点	6月1日	アカショウビン	1点	古屋達規
		原 浩一・小川大介	6月7日	クロガケジグモ	4点	野嶋宏一
10月6日	岡山県産昆虫類	1点 佐々田秀樹	6月12日	アナグマ	1点	國忠征美
10月10日	岡山県産昆虫類	1点 木下延子	7月3日	リュウキュウイノシシ	1点	松田隆嗣
10月10日	岡山県産昆虫類	2点 有可章子	7月27日	カブトガニほか	20点	
10月17日	岡山県産昆虫類	1点 奥島雄一				倉敷市立万寿小学校
10月18日	岡山県産昆虫類	4点 成本 真	8月17日	クモ類	1点	後内久雄
10月20日	岡山県産昆虫類	1点 奥島雄一	8月24日	トノサマガエルほか	8点	山崎法子
10月21日	岡山県産昆虫類	1点 則枝郁子	9月5日	ツバメほか	4点	山崎法子
10月25日	日本産昆虫類	1点 難波稔明	9月12日	シマヘビ脱皮殻	1点	岡本泰典
10月26日	岡山県産昆虫類	1点 国滝康博	9月21日	貝類	3点	山崎法子
11月1日	日本産昆虫類	5点 山崎法子	9月27日	コウモリ類	1点	千田裕優
11月21日	岡山県産昆虫類	4点 岩藤真美	10月2日	ヤガタアリグモ	1点	難波稔明
11月22日	岡山県産昆虫類	6点	10月4日	ヒキガエル	1点	奥島雄一
		中野一成・渡辺昭彦	10月10日	ヌートリア	1点	奥島雄一
11月27日	岡山県産昆虫類	11点 山崎法子	10月16日	ウオノエ類	1点	岡本泰典
12月6日	岡山県産昆虫類	1点 木下延子	10月23日	シロマダラ	1点	森元継一
12月7日	岡山県産昆虫類	1点 古屋達規	10月23日	アシナガコマチグモ	1点	匿名
12月18日	日本産昆虫類	1点 奥島雄一	11月1日	クモ類	2点	山崎法子
12月20日	岡山県産昆虫類	1点 花川佐知子	11月2日	ウコッケイ	1点	奥島雄一
12月28日	岡山県産昆虫類	1点 山崎法子	11月2日	チョウセンイタチ	1点	山崎法子
1月10日	岡山県産昆虫類	1点 小寺三喜子	11月7日	ヌートリア	1点	岡田隆志
1月10日	岡山県産昆虫類	3点 大本哲弥	11月8日	オヒキコウモリ	1点	山田 勝
1月11日	外国産昆虫類	25点	11月20日	ヤマカガシ	1点	山崎法子
		Kang, Tae-Hwa	11月21日	オオタカ	1点	梶田 優
1月18日	岡山県産昆虫類	1点 福田笑子	11月28日	シメ	1点	山田桂圃
2月3日	岡山県産昆虫類	2点 竹岡茂子	12月2日	ネズミ類	1点	原田 愛
2月5日	日本産昆虫類	7点 奥島雄一	12月11日	マミジロほか	3点	藤木精二
2月5日	日本産昆虫類	2点 杜師弘太	12月11日	ハイタカ	1点	矢野 誠
2月13日	岡山県産昆虫類	1点 岩藤真美	12月11日	シロハラ	1点	山下真儀
2月28日	日本産昆虫類	15点 貝原千恵子	12月18日	エゾライチョウ	2点	守谷英次
2月28日	日本産昆虫類	3点 木下延子	12月18日	ニホンジカ	1点	仙賀咲和枝
3月12日	岡山県産昆虫類	1点 堀内誠樹	12月23日	オオカミ	1点	小川光雄
3月21日	日本産昆虫類	1点 三木國弘	1月4日	ツグミ	1点	香西尚恵
3月21日	岡山県産昆虫類	3点 那須 敏	1月8日	シメ	1点	溝手啓子
3月30日	岡山県産昆虫類	8点 山田 勝	1月12日	シロハラ	1点	國忠高広
3月30日	外国産昆虫類	1点 伊藤邦夫	1月17日	コゲラの巣	1点	天本隆士
		(4) 動物学関係(計約3,118点)	1月30日	セスジアカムネグモ	1点	小野通男
4月13日	マムシほか	2点 木口光夫	1月31日	カワラヒワ	1点	多野祥子
			1月31日	フクロウ	1点	山崎法子

2月6日 オオクチバスほか 6点 青江 洋  
 2月13日 ルリガイ 11点 岡本泰典  
 2月19日 ニセマツカサ 1点 川合 勝  
 3月5日 アオバト 1点 小橋理絵子  
 3月8日 アメリカザリガニ 1点 山崎法子  
 3月29日 ツバメ 1点 片岡博行  
 3月29日 キツネ 1点 片岡博行

6月17日 吉備中央町北 1点 (奥島雄一)  
 7月22日 美作市中谷 2点  
 1月29日 倉敷市中央2丁目 1点

3. 受入れ点数の推移と受入れ方法の内訳

受入れ点数の推移

年度	地学	動物	昆虫	植物	受入れ点数	累計点数
1983以前	0	0	0	約 50,000	約 50,000	約 50,000
1983	125	562	約 42,627	1,664	約 44,978	約 94,978
1984	67	約 3,558	約 1,554	1,530	約 6,709	約 101,678
1985	153	445	1,842	3,079	5,519	約 107,206
1986	約 110	約 3,679	2,166	約 5,299	約 11,254	約 118,460
1987	約 335	約 2,660	1,938	11,559	約 16,492	約 134,952
1988	6	約 2,448	約 3,886	4,145	約 10,485	約 145,437
1989	1,057	約 1,217	約 2,295	4,138	約 8,707	約 154,144
1990	5	約 1,192	484	4,226	約 5,907	約 160,051
1991	0	約 1,390	708	3,672	約 5,770	約 165,821
1992	約 19	約 822	4,486	3,759	約 9,086	約 174,907
1993	398	972	2,334	3,583	7,287	約 182,194
1994	145	703	約 4,891	3,367	約 9,106	約 191,300
1995	20	約 2,256	3,413	3,634	約 9,323	約 200,623
1996	45	36	約 1,883	6,284	約 8,248	約 208,871
1997	303	316	約 3,227	6,358	約 10,204	約 219,075
1998	763	約 443	約 9,281	8,945	約 19,432	約 238,507
1999	25	約 298	36,051	26,852	約 63,226	約 301,733
2000	40	16	1,062	12,398	13,516	約 315,249
2001	27	約 1,833	約 21,630	約 12,496	約 35,986	約 351,235
2002	約 1,015	約 442	約 13,385	8,020	約 22,862	約 374,097
2003	11	21	約 31,676	6,662	約 38,370	約 412,467
2004	約 95	165	約 43,298	6,004	約 49,562	約 462,029
2005	33	889	約 13,861	約 7,224	約 22,007	約 484,036
2006	18	約 840	約 13,874	3,652	約 18,384	約 502,420
2007	約 216	98	約 1,393	4,431	約 6,138	約 508,558
2008	58	約 542	839	4,484	約 5,923	約 514,481
2009	37	206	約 3,230	3,183	約 6,656	約 521,137
2010	約 1,008	72	約 16,635	10,346	約 28,061	約 549,198
2011	69	269	約 46,371	9,032	約 55,741	約 604,939
2012	361	約 3,123	約 63,907	約 10,801	約 78,192	約 683,131
合計	約 6,564	約 31,513	約 394,227	約 250,827	約 683,131	

2. 館員による採集

(1) 地学関係 (無記名は武智泰史採集) 計8点

6月6日 吉備中央町北 3点  
 6月17日 吉備中央町北 3点  
 7月22日 美作市中谷北 1点  
 2月8日 赤磐市熊山 1点

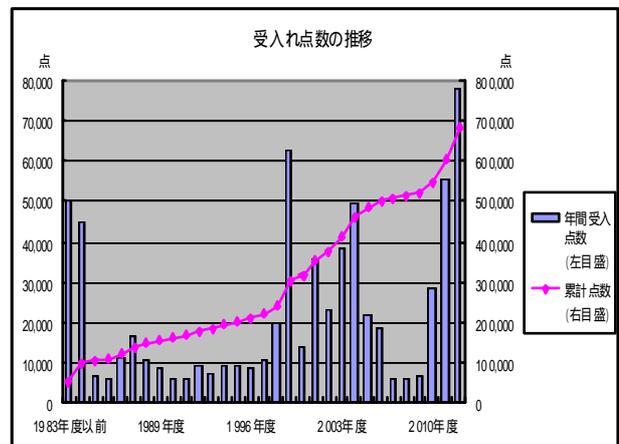
(2) 植物学関係 (無記名は狩山俊悟採集) 計285点

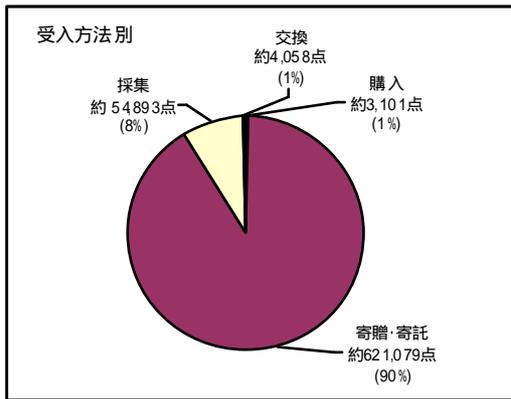
5月23日 真庭市蒜山中福田 1点  
 5月25日 津山市加茂町黒木 3点  
 5月27日 真庭市蒜山中福田 1点  
 6月2日 倉敷市水島西弥生町 1点  
 6月3日 津山市加茂町黒木 3点  
 6月6日 加賀郡吉備中央町北 15点  
 10月16~17日 熊本県球磨郡球磨村神瀬ほか 259点  
 11月25日 総社市見延 1点  
 12月7日 倉敷市児島稗田町 1点

(3) 昆虫学関係 (無記名は奥島雄一採集) 計443点

5月20日 笠岡市大飛鳥 77点  
 5月24日 倉敷市酒津 13点  
 5月25日 津山市加茂町黒木 19点  
 6月2日 倉敷市中央 1点  
 6月3日 津山市加茂町黒木 56点  
 6月3日 津山市加茂町黒木 1点 (江田伸司)  
 6月6日 吉備中央町北 58点  
 6月17日 吉備中央町北 52点  
 7月19日 美作市中谷 55点  
 7月22日 美作市中谷 27点  
 7月29日 高梁市臥牛山ほか 63点  
 8月7日 倉敷市林 1点  
 8月16日 倉敷市児島味野 1点  
 8月29日 倉敷市西中新田 7点  
 9月28日 倉敷市中央 1点  
 11月16日 総社市見延 6点  
 11月25日 総社市見延 3点  
 3月8日 新見市神郷油野 2点

(4) 動物学関係 (無記名は江田伸司採集) 計4点





#### 4. 二次資料

##### (1) 寄贈者・交換先 (敬称略)

[個人]単行書：越山洋三，榎本敬，奥沢康正，岡田茂夫，河田宣子，吉田智昭，狩山俊悟，小畠裕子，星野卓二，西谷知久，浅井幹夫，曾我信子，早川貞臣，福田宏。

雑誌：奥島雄一，山崎法子，小畠裕子，天本隆士。

[機関・団体]単行書：斜里町立知床博物館，美幌町郷土史研究会 北海道開拓記念館 岩手県立博物館，ミュージアムパーク茨城県自然博物館，栃木県立博物館，埼玉県立川の博物館，自然誌文庫調査会，千葉県立中央博物館，千葉県立中央博物館分館 海の博物館，環境省，国立科学博物館，独立行政法人情報通信研究機構，日本自然科学写真協会，日本自然保護協会，日本博物館協会，横須賀市自然・人文博物館，長野市立博物館，飯田市美術博物館，野尻湖ナウマンゾウ博物館，富山市科学博物館，石川県白山自然保護センター，福井県立恐竜博物館，福井市自然史博物館 岐阜県博物館 豊橋市自然史博物館，JT生命誌研究館，岸和田市教育委員会，大阪市立自然史博物館，宍道湖グリーンパーク，島根県立宍道湖自然館ゴビウス，岡山県環境保全事業団，高梁市成羽美術館，清心女子高等学校，倉敷市立中央図書館，庄原市立比和自然科学博物館，山口県立山口博物館，豊田ホテルの里ミュージアム，徳島県立博物館 高知県立牧野植物園 北九州市立自然史博物館，宮崎県総合博物館。

雑誌：むかわ町立穂別博物館，釧路市立博物館，根室市歴史と自然の資料館，斜里町立知床博物館，小樽市総合博物館，沼田町化石館，上士幌町ひがし大雪博物館，帯広百年記念館，苫小牧市博物館，美幌博物館，北海道開拓記念館，北海道大学大学院水産科学研究院 北海道大学農学部 利尻町立博物館，弘前大学白神自然環境研究所，青森県立郷土館，岩手県立博物館，宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団，斎藤報恩会，秋田県立博物館，秋田大学大学院工学資源学研究所附属鉱業博物館，山形大学附属博物館，

米沢上杉文化振興財団，郡山市ふれあい科学館スペースパーク，ミュージアムパーク茨城県自然博物館，森林総合研究所，筑波大学生命環境科学研究科地球進化科学専攻，農業環境技術研究所，栃木県立博物館，那須平成の森フィールドセンター，那須野が原博物館，群馬県立ぐんま昆虫の森，群馬県立自然史博物館 群馬大学教育学部 埼玉県立自然の博物館，埼玉県立川の博物館，川口市立科学館，我孫子市鳥の博物館，山階鳥類研究所，市立市川自然博物館，千葉県植物誌資料，千葉県立中央博物館，(有)むし社，科学技術振興機構，国立科学博物館，国立極地研究所，世界自然保護基金日本委員会，全国科学博物館協議会，全国農村教育協会，地学団体研究会，東京大学総合研究博物館，日本チョウ類保全協会，日本ユネスコ協会連盟，日本鯨類研究所，日本昆虫学会，日本昆虫学会，日本昆虫協会，日本大学文学部，日本鳥類保護連盟，日本博物館協会，日本野鳥の会，府中市郷土の森博物館，文化環境研究所，目黒寄生虫館，横須賀市自然博物館・横須賀市人文博物館，神奈川県立生命の星・地球博物館，東海大学理学部，日本大学生物資源科学部博物館，平塚市博物館，環境省自然環境局生物多様性センター，茅野市八ヶ岳総合博物館，市立大町山岳博物館，信州大学農学部，長野市立博物館，飯田市美術博物館，野尻湖ナウマンゾウ博物館，長岡市立科学博物館，富山県中央植物園，富山市科学博物館，のと海洋ふれあいセンター，石川県ふれあい昆虫館，石川県白山自然保護センター，石川県立自然史資料館，福井県自然保護センター，福井県立恐竜博物館，福井市自然史博物館，岐阜県博物館，瑞浪市化石博物館，NPO静岡県自然史博物館ネットワーク，沼津市歴史民俗資料館，東海大学海洋学部，東海大学社会教育センター，熱川バナナ・ワニ園，新城市鳳来寺山自然科学博物館，農林水産省名古屋植物防疫所，豊橋市自然史博物館，豊田市矢作川研究所，名古屋科学館，三重県生活・文化部新博物館整備推進室，鳥羽水族館 藤原岳自然科学館 滋賀県立琵琶湖博物館，益富地学会館，亀岡植物誌研究会，京都大学フィールド科学教育研究センター 大阪市立自然史博物館，大阪府営箕面公園昆虫館，伊丹市昆虫館，神戸市立須磨海浜水族園，神戸女子大学，姫路科学館，姫路市立水族館，兵庫県立人と自然の博物館，兵庫陸水生物研究会，橿原市昆虫館，近畿植物同好会，奈良文化財研究所埋蔵文化財センター，和歌山県立自然博物館，和歌山市立博物館，鳥取県昆虫同好会，鳥取県立博物館，鳥取昆虫同好会，氷ノ山自然ふれあい館響の森，ホシザキグリーン財団，三瓶フィールドミュージアム財団，山陰むしの会，阿智神社社務

所, 岡山の自然を守る会, 岡山コケの会, 岡山県環境保全事業団, 岡山県郷土文化財団, 岡山県古代吉備文化財センター, 岡山県自然保護センター, 岡山県農林水産総合センター水産研究所, 岡山県博物館協議会, 岡山県立博物館, 岡山県立美術館, 岡山昆虫談話会, 岡山市シティミュージアム, 岡山市立オリエント美術館, 岡山大学資源植物科学研究所, 岡山淡水魚研究会, 岡山理科大学自然植物園, 高梁市成羽美術館, 高梁川流域連盟, 倉敷科学センター, 倉敷昆虫同好会, 倉敷市総務課歴史資料整備室, 倉敷市立自然史博物館友の会, 倉敷市立短期大学, 倉敷野鳥の会, 大原美術館, 中庄の歴史を語り継ぐ会, 日本野鳥の会岡山県支部, 半田山植物園, EP0ちゅうごく! 自然の博物館をつくる会 広島市植物公園, 広島大学総合博物館 庄原市立比和自然科学博物館, 山口県立山口博物館 秋吉台科学博物館 萩博物館, 美祿市歴史民俗資料館, 豊田ホテルの里ミュージアム, 防府市青少年科学館, 徳島県立博物館, 香川県立ミュージアム, 香川県立五色台少年自然センター自然科学館, 香川生物学会 愛媛県総合科学博物館, 日本昆虫分類学会, 高知県越知町立横倉自然の森博物館, 高知県牧野記念財団, 森林総合研究所四国支所, 九州大学総合研究博物館, 九州大学農学部昆虫学研究室, 北九州市立自然史・歴史博物館, 佐賀県立宇宙科学館, 佐賀自然史研究会, 熊本市立熊本博物館, 天草市立御所浦白亜紀資料館, 日田市立博物館, 宮崎県総合博物館, 宮崎大学農学部附属農業博物館, 鹿児島県立博物館, 鹿児島大学総合研究博物館, 海洋博覧会記念公園管理財団, Deutsches Entomologisches Institut, Natural History Museum Basel, Naturkundemuseums Erfurt, Naturkundemuseums Erfurt, Thailand Natural History Museum, 国立自然科学博物館.

(2) 寄贈		
単行書	530冊	
雑誌	277冊	
(3) 交換		
単行書	88冊	
雑誌	409冊	
(4) 購入		
【備品購入費】(単価3万円以上)		
単行書	12冊	116,550円
【消耗品費】		
単行書	17冊	64,990円
雑誌	60冊	74,725円

## 5. 登録済み資料点数(平成25年3月31日現在)

(1) 地学	計6,094点(内24年度278点)
鉱物	1,939点(内24年度65点)
岩石	1,528点(内24年度7点)
化石	2,627点(内24年度206点)
(2) 植物	計199,804点(内24年度9,212点)
維管束植物	199,804点(内24年度9,212点)
(3) 昆虫	計178,820点(内24年度6,484点)
日本産昆虫類	142,070点(内24年度5,873点)
外国産昆虫類	36,750点(内24年度611点)
(4) 動物	計27,131点(内24年度112点)
無脊椎動物	11,623点(内24年度35点)
哺乳類	74点(内24年度9点)
鳥類	153点(内24年度6点)
両生類・爬虫類	355点(内24年度13点)
魚類	14,861点(内24年度48点)
その他	65点(内24年度1点)
(5) 二次資料	
図書	10,417冊(内24年度647点)
逐次刊行物	29,919冊(内24年度746点)

## 6. ボランティアの活動

## (1) 植物関係(敬称略)

標本マウント・データ入力: 入江和喜, 島岡浩恵, 難波知佳子, 前田綾子, 小畠裕子, 木下延子, 川上節子, 内海和子. 延べ154回

## (2) 昆虫関係(敬称略)

宮原康則, 中山由里子. 延べ93回

## (3) 動物関係(敬称略)

山崎法子. 延べ61回

## (4) 脊椎動物グループ(敬称略)

裾分由美子・蒲生直未・岩藤真美・新開彩・枚山由貴子・枚山慎太郎・小橋理絵子・山崎法子・原田愛・片山久・植松志帆・黒田聖子 延べ53回

## 7. 館外者による収蔵資料の利用(ボランティア活動除く)

(1) 地学	0件
(2) 植物	35件
(3) 昆虫	145件
(4) 動物	11件
(5) 二次資料	23件

8 館外者による収蔵資料を活用した業績 使用後、当館へ寄贈されたものも含む)

(1) 植物関係 (7件)

一色昌子, 岡山県のニガキ科. しぜんしくらしき, (81): 11 - 13. (6月1日)

一色昌子, 岡山県のユズリハ科. しぜんしくらしき, (81): 14 - 16. (6月1日)

倉敷市立自然史博物館編, 岡山県の外来生物. 83pp. 倉敷市立自然史博物館. (7月14日)

岡本泰典, 岡山市矢坂山の植物目録. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (28): 1 - 27. (3月25日)

片山 久・狩山俊悟・溝手啓子・木下延子・貝原千恵子・一色昌子, 北海道礼文島の植物 - カヤツリグサ科, イネ科 (タケ亜科), ヤナギ科 - . 倉敷市立自然史博物館研究報告, (28): 51 - 55. (3月25日)

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(12) 岡山県のスイカズラ科. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (28): 65 - 103. (3月25日)

岡本泰典, 「岡山市吉備中山の植物目録」への追加. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (28): 107 - 108. (3月25日)

(2) 昆虫関係 (8件)

Kang, Tae Hwa, Tae Man Han, Yûichi Okushima & Hae Chul Park, Integrative taxonomy of *Asiopodabrus fragiliformis* (Kang and Kim, 2000) (Coleoptera: Cantharidae) and its related species. Zootaxa, 3259: 1-33. (4月5日)

Yang, Yu-Xia, Yûichi Okushima & Xing-Ke Yang, Synonym, new species and checklist of the genus *Fissocantharis* Pic from Taiwan (Coleoptera, Cantharidae). Zootaxa, 3262: 46-53. (4月9日)

Suenaga, Haruki, A new species of the genus *Gonioctena* (Coleoptera: Chrysomelidae: Chrysomelinae) from Shikoku, Japan, with description of its immature stages. Zootaxa, 3268: 29-39. (4月13日)

倉敷市立自然史博物館編, 岡山県の外来生物. 83pp. 倉敷市立自然史博物館. (7月14日)

奥島雄一・岩田泰幸, 「博物館だより」(7), 自然史博物館の教育普及活動における駆除スズメバチ巢の活用. 昆虫 (ニューシリーズ), 15: 264-274. (10月5日)

岡部凧生・岡部真貴子・若林朋希・若林敬子, 奇形のミヤマクワガタ. しぜんしくらしき, (84): 14. (3月1日)

奥島雄一・神田佐奈恵, 岡山県におけるヒラズゲンセイの分布拡大 (コウチュウ目, ツチハンミョウ科). 倉敷市立自然史博物館研究報告, (28): 57-60. (3月25日)

千田喜博, 岡山県産プチヒゲハネカクシ属 (コウチュウ目, ハネカクシ科) について. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (28): 105-106. (3月25日)

9. 収蔵庫の充実

(1) 昆虫標本庫 1台.

10. 収蔵庫のくん蒸

(1) 第1収蔵庫

使用薬剤: エキヒュームS

期間: 6月17日~19日 (臨時休館日: 6月19日).

## IV. 教育普及事業

1. 自然観察会

5月13日 第215回自然観察会「哺乳類観察会」赤磐市・備前市 熊山 18名

5月20日 第216回自然観察会「高州で貝を観察しよう」倉敷市児島唐琴町地先 高州 37名

5月27日 第217回自然観察会「岡山県の高山性植物」真庭市蒜山湯船 上蒜山 34名

6月3日 第218回自然観察会「おかやま自然探訪

33」津山市加茂町黒木 黒木ダム周辺 40名

6月17日 第219回自然観察会「おかやま自然探訪 34」加賀郡吉備中央町北~畷谷落合ダム周辺45名

6月24日 第220回自然観察会「岡山県の岩石の顕微鏡観察」岡山市北区理大町岡山理科大学構内19名

7月21日 第221回自然観察会「向山の外来植物」倉敷市向山 26名

7月22日 第222回自然観察会「おかやま自然探訪

35. 美作市中谷 愛の村パーク周辺 57名  
 9月9日 第223回自然観察会「外来昆虫をさがせ！」 倉敷市西中新田倉敷市役所敷地内 53名  
 9月29日 第224回自然観察会「外来動物をさがしてみよう」 倉敷市玉島 溜川周辺 16名  
 11月25日 第225回自然観察会「おかやま自然探訪 36」 総社市見延 63名

## 2. 博物館講座

5月12日 「貝類標本作製講習会」 20名  
 7月21日 「植物の採集方法と標本作り」 35名  
 7月28日 「昆虫の採集方法と標本作り」 52名  
 9月30日 「秋田県の黒鉱の顕微鏡観察」 10名  
 12月1日 「色鉛筆で野鳥を描こう」 19名  
 1月20日 「金鉱床の話と金鉱石の顕微鏡観察」 9人  
 2月10日 「別子銅山の銅鉱石の顕微鏡観察」 7人

## 3. 標本の名前を調べる会

8月19日 地学・植物・昆虫・動物 60組111名  
 (参加者満足度 96%)

## 4. 植物教室

「公園の樹木をみる会」  
 5月20日 倉敷市児島味野2丁目 味野公園 14名  
 9月23日 倉敷市寿町 倉敷みらい公園 26名

## 5. 動物研究会

「第2回魚類調査」  
 7月8日 浅口市金光町八重 里見川  
 増水のため中止

## 6. むしむし探検隊(参加者延べ175名)

隊長 奥島雄一(館員)  
 副隊長 宮原康則, 中野一成・加藤学・太田郁子・千田喜博・末長晴輝  
 カメラマン 千田裕慶・越山洋三  
 アシスタント 神田佐奈恵(館員)  
 隊員(小5~中3) 16名  
 5月3日 オリエンテーション 40名  
 5月20日 第1回探検 笠岡市大飛島 21名  
 7月29日 第2回探検 高梁市臥牛山 19名  
 11月3日 自然史博物館まつり参加 20名  
 11月20日~12月24日 特別陳列「むしむし探検隊報告」 18名  
 3月20日 研究発表会 57名  
 (参加者満足度 100%)

7. 夏休み親子工作教室  
 7月29日 「作ろう! 恐竜ワールド」 41名

8. ミニワークショップ(自然素材を使った手作り教室)  
 毎月第2・4日曜日 延べ674名

9. 夏休み子どもワークショップ  
 8月1日 271名 (参加者満足度 91%)

10. スライド映写会  
 「立山の自然と高山植物」  
 12月8日 当館講義室 32名

11. ミュージアムトーク(昆虫)  
 観覧者を対象として 展示室や収蔵庫を案内した。  
 4月8日 3名

## 12. 昆虫標本作り体験教室

観覧者を対象として、昆虫標本作りを体験してもらった。

4月8日 4組9名  
 4月30日 6組12名  
 6月17日 9組18名  
 8月9日 7組15名 予約組  
 8月10日 1組2名 予約組  
 8月21日 6組13名 予約組 収蔵庫見学  
 8月28日 9組18名 予約組  
 8月30日 2組5名 予約組 収蔵庫見学  
 9月17日 1組2名 予約組  
 2月11日 3組6名  
 3月16日 4組8名  
 3月17日 4組8名

## 13. 11月3日は自然史博物館まつり

11月3日 博物館およびその周辺 9,411名  
 開会式: 8時45分~9時

### 【イベント】

クイズラリー: 9時~16時  
 どんぐりごままわし選手権: 9時30分~15時30分  
 ニンテンドーDS野鳥図鑑を使って身近な野鳥クイズに挑戦: 9時~12時  
 お宝探検ツアー: 地学13時30分~, 植物14時30分~  
 昆虫9時30分~, 15時30分~  
 動物12時~, 16時30分~  
 折り紙教室: 9時~17時  
 リース作り: 10時~12時  
 科学あそび(ぶんぶんセミ・がりがりトンボ):

14時～16時  
 缶バッジ作り：10時～15時  
 ヘラクレスドーム：9時～16時  
 昆虫トライアスロン：10時～、14時～  
 バルーンアート：10時～11時、12時～13時、  
 14時～15時  
 ホネホネ鑑定団：9時～17時  
 いもむしランド：9時～16時30分  
 パオ&ナウママと記念撮影：10時～12時  
 タイムカプセルオープンイベント：12時～  
 岡山大学資源植物科学研究所特設コーナー：  
 9時～16時  
 重井薬用植物園・倉敷昆虫館コーナー：9時～16時  
 ミュージアムバザー：9時～16時  
 24年度友の会会員証コンテスト投票&発表：  
 9時～15時  
 喫茶コーナー：9時30分～16時  
 (参加者満足度 98%)



#### 14. 出版物

(1) 今月の話題

No. 341	4月	キビタキ	江田伸司
No. 342	5月	ヤブレガサウラボシ	狩山俊悟
No. 343	6月	火山砕せつ物	武智泰史
No. 344	7月	アカショウビン	江田伸司
No. 345	8月	タイワントビナナフシ	奥島雄一
No. 346	9月	キンミズヒキ	狩山俊悟
No. 347	10月	流紋岩	武智泰史
No. 348	11月	キジバト	江田伸司
No. 349	12月	オオスズメバチ	奥島雄一
No. 350	1月	干支(ヘビ)にちなんだ植物	狩山俊悟
No. 351	2月	風化作用	武智泰史
No. 352	3月	ムクドリ	江田伸司

#### 15. レファレンス(質問, 同定依頼, 研究協力, 原

稿校閲, マスコミ取材等への対応)

(1) 地学 92件  
 (2) 植物 496件  
 (3) 昆虫 515件  
 (4) 動物 198件  
 (5) その他 23件

計1,324件

#### 16. 学校園等見学ガイダンス

4月27日 岡山市立第二藤田小学校 64名  
 5月2日 岡山朝陽初級中学校 34名  
 5月2日 岡山市立中山小学校 116名  
 5月11日 岡山市立操南小学校 83名  
 5月27日 「自然の博物館」をつくる会(一般団体) 9名  
 6月12日 倉敷市立倉敷西小学校 59名  
 8月2日 岡山市立岡北中学校(ふれあい講座) 9名  
 8月7日 かみひこうきの会(一般団体) 33名  
 9月7日 倉敷市立粒江小学校 64名  
 9月7日 倉敷市立万寿幼稚園 53名  
 9月13日 倉敷市立万寿東幼稚園 38名  
 9月26日 笠岡市立大井小学校 58名  
 9月27日 倉敷市立長尾小学校 124名  
 9月28日 真庭市立勝山小学校 61名  
 10月2日 矢掛町立三谷小学校 37名  
 10月3日 福山市立川口小学校 100名  
 10月4日 玉野市立玉小学校 21名  
 10月5日 笠岡市立神島外小学校 25名  
 10月5日 美作市立江見小学校 37名  
 10月10日 吉備中央町立御北小学校 37名  
 10月11日 倉敷市立連島南小学校 108名  
 10月12日 津山市立鶴山小学校 80名  
 10月12日 岡山理科大学附属高等学校普通科生命動物コース 39名  
 10月17日 総社市立総社小学校 119名  
 10月17日 倉敷市立藺小学校 53名  
 10月17日 赤磐市立山陽北小学校 88名  
 10月19日 総社市立阿曾小学校 46名  
 10月19日 倉敷市立琴浦西小学校 89名  
 10月19日 井原市立荏原小学校 32名  
 10月19日 倉敷市立連島西浦小学校 43名  
 10月24日 浅口市立金光竹小学校 16名  
 10月31日 倉敷市立中洲小学校 91名  
 11月21日 倉敷市立帯江小学校 50名  
 11月27日 倉敷市立西小学校 12名  
 11月30日 小谷かなりや保育園 44名  
 12月4日 倉敷市立老松小学校 49名

12月6日 岡山市立浦安小学校 91名  
 12月14日 岡山市立陵南小学校 21名  
 2月6日 倉敷市立西阿知小学校 159名  
 2月6日 倉敷市立富田小学校 85名  
 2月7日 倉敷市立柏島小学校 64名  
 2月13日 倉敷市立本荘小学校 26名  
 2月13日 倉敷市立乙島東小学校 29名  
 2月14日 倉敷市立味野小学校 50名  
 2月15日 倉敷市立川辺小学校 42名  
 2月19日 倉敷市立味野幼稚園 57名  
 2月22日 倉敷市立中新田幼稚園 11名  
 2月26日 岡山市立太伯小学校 15名  
 3月7日 岡山市中仙道幼稚園 68名  
 3月19日 琴浦南みらい児童クラブ 39名

#### 17. 博物館実習生等の受け入れ

##### (1) 博物館実習

総合分野：8月14～19日 岡田まどか(岡山大学),  
 戸田晃太(岡山大学) 岡谷ゆかり(岡山理科大学),  
 小原悠雲(岡山理科大学).

##### (2) 博物館見学実習(当館職員が対応したもの)

6月2日 暮らしき作陽大学 7名  
 6月16日 香川大学教育学部 12名  
 10月20日 岡山大学文学部 40名

##### (3) インターンシップ

昆虫分野：8月26, 28～31日, 9月4, 6～9日(10日間) 鍋谷眸(岡山大学農学部)

##### (4) 小中高校生の訪問(総合学習・環境学習・職場体験等)

###### 【職場体験】

5月15日～16日 倉敷市立新田中学校 2名  
 5月16日～18日 倉敷市立多津美中学校 4名  
 7月3日～6日 倉敷市立水島中学校 2名  
 7月10日～12日 倉敷市立東陽中学校 5名  
 10月13日～15日 倉敷市立福田南中学校 2名  
 10月23日～26日 早島町立早島中学校 6名  
 11月13日～15日 倉敷市立南中学校 5名  
 11月13日～15日 倉敷市立黒崎中学校 1名  
 11月20日～22日 倉敷市立東中学校 2名  
 11月20日～22日 倉敷市立第一中学校 1名  
 11月20日～22日 倉敷市立郷内中学校 1名  
 2月6日～8日 岡山県立倉敷天城中学校 4名

###### 【総合的な学習】

9月23日 三原市ふるさと博士講座  
 (三原市教委主催) 40名

11月27日 倉敷市立倉敷第一中学校 6名  
 3月13日 清心中学校 95人

##### 【コアSSH】

9月16日 岡山県立玉島高等学校 3名

##### (5) 大学生の訪問(博物館実習を除く)

1月18日 倉敷芸術科学大学 2名

#### 18. 講師派遣(「出前講座」を含む)

##### (1) 武智泰史：地学担当(2回)

6月30日 「出前講座・岩石や鉱物と化石」, 倉敷市庄公民館, 25名.

11月14日 「出前講座・岩石や鉱物と化石」, 倉敷市立玉島南小学校, 77名.

##### (2) 狩山俊悟：植物担当(23回)

4月14日 「特別企画『第1回 倉敷みらい公園の生き物しらべ』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

4月15日 「出前講座/植物の観察と採集(つつじ山復元プロジェクト)」, 中庄の歴史を語り継ぐ会.

4月22日 「自然観察会『半田山植物園散策』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

5月19日 「アスエコ・カフェ『岡山県のタンポポについて』」, 環境学習センター「アスエコ」.

5月24日 「出前講座/植物の観察と採集」, 倉敷の自然をまもる会.

6月5日 「市民登山学校6月定例講座『植物について』」, 高松市市民政策部スポーツ振興課.

6月13日 「出前講座/倉敷市立自然史博物館について」, 倉敷芸術科学大学.

6月15日 「出前講座/植物の観察と採集」, 倉敷市立草高小学校.

6月21日 「出前講座/植物の観察と採集」, 井戸長楽クラブ.

6月28日 「出前講座/植物の観察と採集(真備総合公園の樹木観察)」, 倉敷市公園緑地課.

6月30日 「自然観察会『第17回シダの世界』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

8月4～6日 「宿泊自然観察会『日本百名山 立山登山とお花畑巡り』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

8月11日 「特別企画『第2回 倉敷みらい公園の生き物しらべ』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

10月6日 「羅生門の自然観察&ピオーネ収穫体験」, 草間台エコミュージアム推進協議会.

11月10日 「特別企画『第3回 倉敷みらい公園の生き物しらべ』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

- 11月17日 「自然観察会『室戸ジオパーク観察会』」,  
倉敷市立自然史博物館友の会 .
- 11月20日 「出前講座/植物の観察と採集」,清心女子高等学校 .
- 11月21日 「出前講座/植物の観察と採集」,倉敷東幼稚園同窓会 .
- 1月20日 「出前講座/植物の観察と採集(岡山県の外来植物と玉島の植物)」,倉敷市玉島市民交流センター .
- 1月27日 「自然観察会『鹿久居島の自然』」,倉敷市立自然史博物館友の会 .
- 2月9日 「特別企画『第4回 倉敷みらい公園の生き物しらべ』」,倉敷市立自然史博物館友の会 .
- 3月13日 「出前講座/倉敷市の植物分布」,倉敷市環境政策課 .
- 3月21日 「岡山県博物館協議会平成24年度第2回研修会『異種館の交流事業の可能性をさぐる』」,岡山県博物館協議会 .
- 3月24日 「特別企画『ミズアオイの種まきを手伝ってください』」,倉敷市立自然史博物館友の会 .

## (3) 奥島雄一: 昆虫担当(12回)

- 5月24日 「どこでも昆虫採集」 倉敷の自然をまもる会 25名 .
- 7月18日 「どこでも昆虫採集」 倉敷市立葦高小学校3年 157名 .
- 7月24日 「どこでも昆虫採集」 郷内公民館 30名 .
- 7月27日 「どこでも昆虫採集」 北公民館 24名 .
- 8月2日 「どこでも昆虫採集」 倉敷市立玉島南小学校 20名 .
- 8月3日 「どこでも昆虫採集」 緑丘小児童クラブ 30名 .
- 8月7日 「どこでも昆虫採集」 郷内児童クラブ 50名 .
- 8月10日 「どこでも昆虫採集」 玉島わいわいクラブ 50名 .
- 8月16日 「どこでも昆虫採集」 あじっ子クラブ 60名 .
- 10月10日 「倉敷の目玉となり得るか?自然史博物館の潜在能力」 倉敷市役所有志職員ランチミーティング,倉敷市役所 .
- 1月14日 「どこでも昆虫採集」 玉島市民交流センター 16名 .
- 3月9日 「金光学園中学高等学校2012年度探求I課題研究中間発表会」 金光学園高等学校 .

- (4) 江田伸司: 動物担当(2回)
- 6月12日 「出前講座 動物の観察と採集」 倉敷市倉敷地区消費生活学級 6名 .
- 12月4日 ノートルダム清心女子高等学校SSH 21名 .

## 19. 会議等派遣

## (1) 天本隆士: 館長

- 5月16日 「岡山県博物館協議会役員会」 岡山県
- 8月9日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市 .
- 2月18日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市 .

## (2) 狩山俊悟: 植物担当(12回)

- 5月18日 「岡山県野生動植物調査検討会平成24年度第1回運営委員会」岡山県野生動植物調査検討会 .
- 7月3日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2012年度第1回理事会」西日本自然史系博物館ネットワーク .
- 7月16日 「第4回備前市歴史文化基本構想策定委員会」,備前市教育委員会 .
- 8月28日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会(第1回)」,岡山県野生動植物調査検討会植物部会 .
- 10月8日 「第5回備前市歴史文化基本構想策定委員会」,備前市教育委員会 .
- 12月15日 「第7回GBIFワークショップ『絶滅危惧種と生物多様性情報』」,国立科学博物館 .
- 12月20日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2012年度第2回理事会」西日本自然史系博物館ネットワーク .
- 2月2日 「SSH外部評価委員会」,岡山理科大学附属高等学校 .
- 2月5日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会(第2回)」,岡山県野生動植物調査検討会植物部会 .
- 2月7日 「岡山県野生動植物調査検討会平成24年度第2回運営委員会」岡山県野生動植物調査検討会 .
- 2月16日 「第6回備前市歴史文化基本構想策定委員会」,備前市教育委員会 .
- 2月28日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2013年総会」西日本自然史系博物館ネットワーク .

## (3) 奥島雄一: 昆虫担当

- 5月31日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会(第1回)」岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会 .

6月15日 「第19回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会」 独立行政法人国立科学博物館。

7月6日 「第3回小田川付替事業環境評価技術検討委員会」 国土交通省岡山河川事務所。

7月25日 「スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会平成24年度第1回運営指導委員会」 金光学園中学高等学校

8月24日 「岡山県自然環境保全審議会」 岡山県環境文化部自然環境課。

8月30日 「第4回小田川付替事業環境評価技術検討委員会」 国土交通省岡山河川事務所。

10月19日 「第5回小田川付替事業環境評価技術検討委員会」 国土交通省岡山河川事務所。

12月11日 「第6回小田川付替事業環境評価技術検討委員会」 国土交通省岡山河川事務所。

1月25日 「スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会平成24年度第2回運営指導委員会」 金光学園中学高等学校

2月1日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会(第2回)」 岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会。

2月8日 「岡山県自然環境保全審議会」 岡山県環境文化部自然環境課。

2月14日 「平成24年度第3回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部。

#### (4) 江田伸司: 動物担当

5月11日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会第1回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会。

5月18日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会第1回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会。

8月31日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会第2回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会。

11月15日 「岡山県南部農業水利事業地区の環境に関する打ち合わせ」 農林水産省中国四国農政局整備部水利整備課。

12月26日 「岡山県南部農業水利事業地区の環境に関する打ち合わせ」 農林水産省中国四国農政局整備部水利整備課。

1月17日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会第2回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会。

2月7日 「平成24年度岡山県野生動植物調査検討会第2回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会。

討会。

#### 20. 委員・役員委嘱

(1) 天本隆士: 館長

24年4月1日~25年3月31日 「岡山県博物館協議会理事」 岡山県

24年4月1日~25年5月31日 「倉敷市環境審議会委員」 倉敷市。

24年4月22日~26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。

24年4月22日~26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会副会長」 倉敷市立自然史博物館友の会。

(2) 武智泰史: 地学担当

24年4月22日~26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。

24年4月22日~26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。

24年2月12日~26年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク。

(3) 狩山俊悟: 植物担当

15年11月25日~継続 「岡山県野生動植物調査検討会運営委員」 岡山県環境文化部自然環境課。

15年11月25日~継続 「岡山県野生動植物調査検討会植物部会委員」 岡山県野生動植物調査検討会植物部会。

21年4月~継続 「すげの会監査」 すげの会。

22年7月16日~25年7月15日 「岡山県指定希少野生動植物保護巡視員(ミズアオイ)」 岡山県環境文化部自然環境課。

23年7月24日~25年3月 「備前市歴史文化基本構想策定委員」 備前市教育委員会。

24年2月12日~26年2月 「西日本自然史系博物館ネットワーク理事」 西日本自然史系博物館ネットワーク。

24年2月12日~26年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク。

24年4月22日~26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。

24年4月22日~26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。

24年5月15日~30年3月 「岡山理科大学附属高等

学校スーパーサイエンスハイスクール外部評価委員」岡山理科大学附属高等学校。  
24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」環境省自然保護局野生生物課。

(4) 奥島雄一：昆虫担当  
22年5月10日～継続 「倉敷昆虫同好会幹事」倉敷昆虫同好会。  
15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会委員」岡山県生活環境部。  
24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」倉敷市立自然史博物館友の会。  
24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」倉敷市立自然史博物館友の会。  
継続 「倉敷の自然をまもる会理事」倉敷の自然をまもる会。  
継続 「日本昆虫目録コムツキグループ調整担当」日本昆虫目録編集委員会。  
22年11月13日～24年12月31日, 25年1月1日～26年12月31日 「日本甲虫学会和文誌編集委員」日本甲虫学会。  
22年11月13日～24年12月31日, 25年1月1日～26年12月31日 「日本甲虫学会評議委員」日本甲虫学会。  
23年4月1日～26年3月31日 「岡山県環境影響評価技術審査委員」岡山県生活環境部。  
22年8月1日～24年7月31日 「岡山県自然環境保全審議会委員」岡山県環境文化部自然環境課。  
24年8月1日～26年7月31日 「岡山県自然環境保全審議会委員」岡山県環境文化部自然環境課。  
24年6月27日～25年3月31日 「金光学園探求活動運営指導委員」金光学園中学校・高等学校。  
24年4月10日～26年3月31日 「小田川付替事業環境影響評価技術検討委員会委員」国土交通省中国地方整備局。  
24年2月12日～平成26年2月の西日本自然史系博物館ネットワーク総会まで 「標本救済ネットケースワーカー」西日本自然史系博物館ネットワーク。  
24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」環境省自然保護局野生生物課。

(5) 江田伸司：動物担当  
昭和62年2月～継続 「日本野鳥の会岡山県支部幹事」日本野鳥の会岡山県支部。  
平成15年11月25日～継続 岡山県野生動植物調査検討会運営委員。

平成19年7月30日～継続 岡山県野生動植物調査検討会動物部会部会長代理。  
24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」倉敷市立自然史博物館友の会。  
24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」倉敷市立自然史博物館友の会。  
24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」環境省自然保護局野生生物課。

## 21. マスコミ報道(館名・氏名公表分のみ)

(1) 倉敷市立自然史博物館(25件)  
4月15日発行 山陽新聞「いろいろな虫捕れたよ」, 倉敷自然史博物館友の会, みらい公園で生き物しらべ, 市民ら67人参加」。  
4月23日発行 山陽新聞「平成24年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰」。  
4月24日発行 山陽新聞「貝類の新種や絶滅種, 貴重な30種並びに岡山拠点に活動した畠田和一さん収集, 倉敷市立自然史博物館で展示」。  
4月25日発行 山陽新聞「一緒に昆虫の知識学ぼう, 倉敷市自然史博物館, 「むしむし探検隊」隊員募集」。  
5月9日放映 倉敷ケーブルテレビ「KCT ワイド, 街中で生き物探し」。  
6月28日発行 読売新聞岡山県版「南方系昆虫県内で増加, 「ヒラズゲンセイ」中国地方唯一」。  
7月21日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版)「倉敷科学センター企画展開幕, 昆虫の世界によろこそ, 巨大ロボや立体映像」。  
7月発行 読売新聞「ミニ展示『名前に金がつく植物』」。  
8月1日発行 山陽新聞「植物も五輪”応援”, 名前に『金』の字, 県内17種を紹介」。  
8月8日発行 山陽新聞(倉敷・総社圏版)「環境か遺伝か黒いバツ捕獲, 児島の藤原さん」。  
8月10日以降放映 玉島テレビ「特別展, 岡山県の外来生物」。  
8月11日以降発行 山陽新聞(津山圏版)「白いバツ(クサキリ)について」。  
8月12日放送 NHK岡山放送局, ローカルニュース「ミニ展示『名前に金がつく植物』」。  
8月12日放送 倉敷ケーブルテレビ, KCTニュース「自然観察会『倉敷みらい公園の生き物しらべ』」。  
8月21日発行 山陽新聞「専門家が標本を“鑑定”, 親子連れ持参」。  
8月発行 デイリースポーツ「ミニ展示『名前に金

- がつく植物』。
- 9月8日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版),「にぎやか虫の“合奏”,倉敷市立自然史博物館で展示会,入館者、秋の風情楽しむ」。
- 9月13日放映 玉島ケーブルテレビ,「秋の鳴く虫展」。
- 9月21日発行 山陽新聞,「水草・ノタヌキモ,絶滅危惧2類指定,ため池で群落発見」。
- 9月26日以降放映 ケーブルテレビ金光,「特別展,岡山県の外来生物」。
- 10月18日発行 山陽新聞,色鉛筆(黄金色のハラビロカマキリ)。
- 11月17日発行 山陽新聞(ちまた),「自然史博物館立ち寄って」(青木毅)。
- 12月9日発行 山陽新聞(倉敷・総社圏版),「倉敷市政情報メルマガ登録,1万人を突破」。
- 12月20日発行 デイリースポーツ,「ミニ展示『干支(ヘビ)にちなんだ植物』」。
- 1月20日放送 玉島テレビ放送,「1週間限定特別企画『自然素材を使った手作り作品展~河田和雄前友の会会長をしのんで~』」。
- 1月6日発行 山陽新聞,「故河田さん手作り作品展,動物の置物など並ぶ」。
- 1月6日放送 玉島テレビ放送,「倉敷市立自然史博物館玉島展示『岡山県の外来生物』」。
- 1月10日放送 NHK岡山放送局,ローカルニュース,「1週間限定特別企画『自然素材を使った手作り作品展~河田和雄前友の会会長をしのんで~』」。
- 1月15日放送 NHK岡山放送局,ローカルニュース,「ミニ展示『干支(ヘビ)にちなんだ植物』」。
- 1月23日放送 テレビせとうち,ローカルニュース,「ミニ展示『干支(ヘビ)にちなんだ植物』」。
- 1月発行 毎日新聞,「ミニ展示『干支(ヘビ)にちなんだ植物』」。
- 3月15日発行 山陽新聞,「ドングリ工作人気,自然史博物館」。

#### (2) 武智泰史: 地学担当(6件)

- 5月18日放送 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「6月の催し物について」。
- 10月19日放送 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「第12回自然史博物館まつりについて」。
- 2月15日放送 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「3月の催し」。
- 3月6日放送 NHK岡山放送局,ローカルニュース,「島崎石」。

- 3月7日発行 山陽新聞,「高梁で世界初の鉱物」。
- 3月7日発行 朝日新聞,「新種鉱物『島崎石』」。

#### (3) 狩山俊悟: 植物担当(17件)

- 4月20日放送 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「倉敷市立自然史博物館友の会環境大臣表彰を受賞と倉敷みらい公園でのいきものしらべについて」。
- 5月8日発行 山陽新聞,「謎呼ぶケヤキ展示物に,笠岡の河川で発見」。
- 5月18日発行 山陽新聞,「倉敷市内で初確認,特定外来生物オオカワチシャ,在来種への影響懸念」。
- 7月20日放送 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「岡山県の外来植物」。
- 7月25日発行 山陽新聞,「立山の高山植物紹介,標本や写真展示」。
- 7月26日発行 山陽新聞,「名前に『金』植物集合,日本選手の量産期待,31日から企画展」。
- 8月9日放送 倉敷ケーブルテレビ, KCTニュース,「特別展『岡山県の外来生物』」。
- 8月放送 おかやまエフエム,「ミニ展示『名前に金がつく植物』」。
- 9月23日放送 倉敷ケーブルテレビ, KCTニュース,「植物教室『公園の樹木をみる会』」。
- 10月26日発行 山陽新聞,「特定外来生物ブラジルレチドメグサ発見,生態系に悪影響」。
- 11月16日 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「夏山登山の総括とえとにちなんだ植物」。
- 11月26日放送 山陽放送テレビ, RSKイブニングニュース,「どうにかならぬか~ため池をおおう外来アゾラ」。
- 12月8日放送 エフエムくらしき,ぼっけーくらしき 土曜まるかじり,「ミニ展示『干支(ヘビ)にちなんだ植物』」。
- 12月11日発行 山陽新聞,「えとにちなむ植物」。
- 12月19日放送 おかやまエフエム,フレッシュモーニングオカヤマ,「ミニ展示『干支(ヘビ)にちなんだ植物』」。
- 1月3日 山陽放送ラジオ,イブニングおかやまお疲れさま,「倉敷市立自然史博物館玉島展示『岡山県の外来生物』と1週間限定特別企画『自然素材を使った手作り作品展~河田和雄前友の会会長をしのんで~』」。
- 3月15日放送 エフエムくらしき,週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋),「倉敷市の植物分布,特に日東高梁川河口の植物」。

(4) 奥島雄一: 昆虫担当(28件)

6月1日発行, 山陽新聞, 「ホタル見に行こう, 生態や観賞ポイントは, 倉敷市立自然史博物館奥島学芸員に聞く」.

6月13日発行, 山陽新聞, 「県内外来生物初のリスト化, 倉敷市立自然史博物館作成中, 来月特別展, 図鑑も発刊, 悪影響考える機会に」.

6月発行, 山陽新聞津山圏版, 黒いバツタ.

6月発行, 山陽新聞津山圏版, 7本足のクワガタ.

6月15日発行, 山陽新聞, 「昨年末オープンの倉敷みらい公園, 街中の貴重な自然空間, 観察会やホタル幼虫放流」.

6月21日発行, 山陽新聞, 「全身真っ黒のバツタ! 倉敷・真備石井さん捕獲, 箭田小で飼育」.

6月28日発行, 山陽新聞東備版, 「のぼり窯」(コガタズメバチの巣).

6月29日発行, 朝日新聞岡山版, 「真っ赤な虫, ワイルドだろ~, ヒラズゲンセイ, 東区で」.

6月30日放送, エフエムくらしき, 「ぼっけーくらしき土曜まるかじり」, 「自然史博物館の魅力と特別展のお知らせ」.

7月5日発行, 山陽新聞, 「発見報告国内7例, ナナフシモドキ雄2匹見つかる, 岡山で岡山理科大生採集」.

7月13日発行, 山陽新聞(全県版), 「県内の外来生物912種, 倉敷市立自然史博物館調査, 初のリスト化, 動植物の6.5%, 交通手段発達や逃げたペット原因」.

7月18日放送, 山陽放送ラジオ, 「ごごラジ ViVi ッと!」, 「岡山県の外来生物」.

7月25日発行, 月刊タウン情報おかやま, 「昆虫採集のすすめ」, pp. 32-33.

8月8日発行, 山陽新聞(倉敷・総社圏版), 「校庭で昆虫採集」.

8月11日以降放映, ゆめネット笠岡放送, 黒いバツタについて.

8月17日発行, 山陽新聞(倉敷・総社圏版), 「夏を支える 自由研究, 自然に親しむお手伝い」.

8月17日発行, 朝日新聞(岡山), 「外来生物912種, 倉敷・自然史博物館県内初のリスト化, 在来種への影響特別展で紹介」.

8月17日放送, エフエムくらしき, 「ナウマンの小部屋」, 「特別展『岡山県の外来生物』」.

8月30日以降発行, 西日本新聞, 黒いバツタについて.

9月4日放映 倉敷ケーブルテレビ, 「秋の鳴く虫展」.

9月7日放映, NHKテレビ, ニュース「秋の鳴く

虫展」.

9月8日放送, エフエムくらしき, 「ぼっけーくらしき土曜まるかじり」, 「秋の鳴く虫展」.

9月14日発行, 読売新聞(岡山), 「外来生物流入に警鐘, 県内に912種, 生態系影響考え特別展, 倉敷の博物館, 160種の標本など展示」.

9月25日放映, 山陽放送テレビ, 「イブニングニュース」, 「スズメバチ」.

9月28日発行, 山陽新聞(倉敷都市圏版), 「外来生物, 倉敷市立自然史博物館で特別展 奥島学芸員に聞く, 目立つ都市部流入, 生態系破壊や農作物被害, 「入れない, 捨てない, 広げない」守って」.

11月3日放送, エフエムくらしき, 「ぼっけーくらしき土曜まるかじり」, 「11月3日は自然史博物館まつり, 昆虫のイベント」.

12月15日発行, 山陽新聞(倉敷都市圏版), 「倉敷市立自然史博物館, 故植田さんしのび標本展示, 昆虫への情熱ひしひし, カミキリムシ中心2万点」.

12月21日放送, エフエムくらしき, 「ナウマンの小部屋」, 「特別陳列『新着資料展 植田千弘昆虫コレクション』&『むしむし探検隊報告』」.

#### (5) 江田伸司: 動物担当(3件)

6月15日放送 エフエムくらしき, 週刊くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋), 「第21回特別展岡山県の外来生物」.

9月21日放送 エフエムくらしき, 週刊くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋), 「第21回特別展岡山県の外来生物」.

1月18日放送 エフエムくらしき, 週刊くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋), 「自然観察会バードアイランド三宅島ヘアカコッコに会いに行こう!」.

#### 22. 学校用標本の貸出

岩石標本セット 1件  
隕石標本 2件

#### 23. 倉敷市立自然史博物館友の会の活動

##### (1) 会員(平成25年3月31日現在)

個人会員 307名  
家族会員 671名(194組)  
賛助会員 10名(10組)  
計 988名(511組)

##### (2) 役員

会長: 榎本敬.

副会長: 天本隆士・河田和雄・榊原久美子・武田満子・中田大海・溝手啓子・山崎法子・安原信一郎.

評議員(\*は幹事を兼務): 青野孝昭・東伸彦・天本隆士・伊藤邦夫・稲神邦代\*・入江和喜\*・植松志帆\*・江田伸司\*・榎本敬・大島宏美\*・岡本泰典\*・小川弘展\*・奥島雄一\*・小澤佑二・片岡法子\*・片岡博行\*・片山久\*・可兒義朗\*・狩山俊悟\*・河田和雄・岸戸美津恵\*・木下延子\*・木村浩子\*・國忠高広\*・小橋理絵子\*・小畠裕子・古屋野寛・近藤光宏・榎原久美子・坂本明弘\*・坂本憲治\*・笹田富夫・島岡浩恵\*・白神加奈子\*・末長晴輝\*・裾分由美子\*・高橋元\*・武田満子・武智泰史\*・中田太海・中塚榮一\*・中富明子\*・野島淑子\*・橋本恵子\*・橋本響・橋本真由子\*・藤野睦子\*・古屋達規\*・松村真佐子\*・溝手啓子\*・八島公雄\*・安原信一郎・山崎法子・吉岡勉\*

会計監査: 廣瀬正明・守安敦

(3) 自然観察会(\*は博物館と共催)

4月14日 20周年特別企画「倉敷みらい公園の生き物しらべ」 倉敷市寿町 67名  
 4月22日 第380回「半田山植物園散策」 岡山市北区法界院 57名  
 4月29日 第381回「倉敷市の鳥カワセミをさがそう」 倉敷市真備町尾崎・服部 25名  
 5月13日 第382回「哺乳類観察会」\*  
 5月20日 第383回「高州で貝を観察しよう」\*  
 5月27日 第384回「岡山県の高山性植物」\*  
 6月3日 第385回「おかやま自然探訪33」\*  
 6月10日 第386回「スゲ観察会」 新見市哲西町矢田 27名  
 6月16日 第387回「ダルマガエル観察会14」 倉敷市真備町辻田 51名  
 6月17日 第388回「おかやま自然探訪34」\*  
 6月24日 第389回「岡山県の岩石の顕微鏡観察」\*  
 6月30日 第390回「第1回シダの世界」 苫田郡鏡野町山城 30名  
 7月14日 第391回「ユウスゲ観察会」 倉敷市浅原 96名  
 7月21日 第392回「向山の外来植物」\*  
 7月22日 第393回「おかやま自然探訪35」\*  
 7月29日 第394回「アカテガニの産卵(ゾエア放出)を観察しよう」 笠岡市西大島夏目・大島川の河口 59名  
 8月4日~8月6日 第395回「日本百名山 立山登山とお花畑巡り」 宿泊観察会 富山県中新川郡立山町 25名  
 8月11日 特別企画「第2回 倉敷みらい公園の生き物しらべ」 倉敷市寿町 56名  
 8月18日 第396回「ウミホタル観察会」

玉野市渋川海岸 35名  
 9月9日 第397回「外来昆虫をさがせ!」\*  
 9月16日 第398回「ミズアオイ観察会」 倉敷市加須山 62名  
 9月29日 第399回「外来動物観察会」\*  
 10月6日~10月7日 第400回「津黒高原キャンプ観察会」 真庭市蒜山下和 14名  
 10月14日 第401回「津黒キノコ観察会」 真庭市蒜山下和 69名  
 10月21日 第402回「重井薬用植物園観察会」 倉敷市浅原 27名  
 11月10日 特別企画「第3回 倉敷みらい公園の生き物しらべ」 倉敷市寿町 58名  
 11月11日 第403回「コケの観察会」 美作市滝宮 14名  
 11月17日 第404回「室戸ジオパーク観察会」 高知県室戸岬 37名  
 11月23日 第405回「みんなで溜川ウオッチング」 倉敷市玉島 16名  
 11月25日 第406回「おかやま自然探訪36」\*  
 12月2日 第407回「バードウオッチング 冬の鳥を探しに行こう」 倉敷市真備町妹~矢掛町東三成 27名  
 1月27日 第408回「鹿久居島の自然」 備前市日生町日生 42名  
 2月2日 第409回「スノートレッキング」 真庭市蒜山下和 20名  
 2月9日 特別企画「第4回 倉敷みらい公園の生き物しらべ」 倉敷市寿町 46名  
 3月24日 特別企画「ミズアオイの種まきを手伝ってください」 倉敷市加須山 66名

(4) 特別展(博物館と共催)

7月14日~11月4日 第21回特別展「岡山県の外来生物」  
 7月14日 特別展関連イベント 展示解説  
 7月21日 特別展関連イベント 「向山の外来植物」  
 9月9日 特別展関連イベント 「外来昆虫をさがせ!」  
 9月29日 特別展関連イベント 「外来動物観察会」

(5) 特別陳列(博物館と共催)

1月15日~4月1日 「第19回しぜんしくらしき賞作品展」  
 4月14日~6月17日 「畠田和一貝類標本コレクション展」  
 関連イベント 5月12日: 貝類標本作製講習会, 5月20日第216回自然観察会「高州で貝を観察しよう」

う」

- 9月1日～9月17日 「秋の鳴く虫展」
- 11月20日～12月24日 「新着資料展 - 植田千弘昆虫標本コレクション - &むしむし探検隊報告」
- 1月5日～1月11日 1週間限定特別企画「自然素材を使った手作り作品展～河田和雄前友の会会長をしのんで～」
- 1月13日～4月7日 「第20回しぜんしくらしき賞作品展」

(6) 博物館講座 (博物館と共催)

- 5月12日 「貝類標本作製講習会」
- 7月21日 「植物の採集方法と標本作り」
- 7月28日 「昆虫の採集方法と標本作り」
- 9月30日 「秋田県の黒鉱の顕微鏡観察」
- 12月1日 「色鉛筆で野鳥を描こう」
- 1月20日 「金鉱床の話と金鉱石の顕微鏡観察」
- 2月10日 「別子銅山の銅鉱石の顕微鏡観察」
- 12月23日 「学芸員研究紹介 地学」
- 2月3日 「学芸員研究紹介 植物」
- 3月16日 「学芸員研究紹介 動物」
- 3月20日 「学芸員研究紹介 昆虫」

(7) 標本の名前を調べる会 (博物館と共催)

8月19日

(8) むしむし探検隊 (博物館と共催)

(9) 自然素材を使った手作り教室

- 毎月第2・4日曜日 学習コーナー(博物館と共催)
- 6月2日 「くらしき環境フェスティバル」 倉敷市水島東千鳥町 水島あいサロン(出前講座) 100名
- 6月16日 「もっとECOキャンペーン」 倉敷市水江 イオンモール倉敷(出前講座)
- 8月22日 「くらしき夢クラブ」 講義室 58名
- 9月30日 「第1回家族ふれあいフェスティバル」 倉敷市児島市民交流センター(出前講座)
- 10月14日 「第28回くらしき緑化フェア2012」 倉敷市福田町古新田 ライフパーク倉敷(出前講座) 92名
- 10月27日 ふれあい体験学習講座 倉敷市中央1丁目 倉敷市西小学校(出前講座) 17名
- 11月11日 「第7回出前自然史博物館 - 1日だけの自然史博物館in広島 - 」 広島県広島市(出前講座) 320名
- 12月16日 お飾り作り 講義室 62名

- (10) 夏休み親子工作教室 (博物館と共催) 7月29日 「作ろう! 恐竜ワールド」

(11) グループ活動

- 毎週金曜日 溜川ウオッチンググループ 延べ310名
- 毎月1回 シダグループ 延べ182名
- 毎月1回 友の会バードウオッチンググループ 延べ66名
- 随時 岡山県植物誌研究会 登録37名

(12) 第20回「しぜんしくらしき賞」

- 10月2日～11月11日 募集期間 応募数25点
- 11月22日 審査会
- 1月13日～4月7日 入賞作品展 (博物館と共催)

(13) 平成24年度会員証デザインコンテスト

- 8月11日～11月1日 募集期間
- 11月3日 投票選考

(14) 11月3日は自然史博物館まつり (博物館と共催)

(15) 会報「しぜんしくらしき」の発行

- 6月1日 81号, 9月1日 82号, 12月1日 83号, 3月1日 84号.

(16) 連絡誌「倉敷市立自然史博物館友の会ニュース」の発行

- 4月14日 244号, 5月9日 245号, 6月9日 243号, 7月14日 247号, 8月11日 248号, 9月8日 249号, 10月13日 250号, 11月10日 251号, 12月8日 252号, 1月12日 253号, 2月9日 254号, 3月9日 255号.

(17) 総会・評議員会の開催

4月22日

(18) 幹事会の開催

- 4月14日, 5月12日, 6月9日, 7月14日, 8月11日, 9月8日, 10月13日, 11月10日, 12月8日, 1月12日, 2月9日, 3月9日.

(19) あっせん

図書, 昆虫器具, 観察用品等.

(20) その他

ホームページ及びメーリングリストの管理・運営

## V. 庶務

1. 沿革		小計	184.24
昭和53年 8月18日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会 (13名)設置	(3) 収蔵庫関係		
昭和55年 3月13日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会よ り、倉敷市庁舎等は「新しい文化施設を創設する 気構えで、積極的に取り組む必要がある」との答 申が出される	第1 収蔵庫(動物・植物)	169.83	
昭和56年 2月 3日 倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利 用並びに周辺開発特別委員会(13名)設置	第2 収蔵庫(地学)	62.25	
昭和57年 3月 2日 旧水道局庁舎を自然史博物館と して改造することが、倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡 地利用並びに周辺開発特別委員会で確定	液浸標本収蔵庫	18.69	
昭和57年10月 1日 自然史博物館基本構想並びに展 示基本構想の策定を学識経験者(4名)に委託	図書文献室	47.30	
昭和57年10月19日 自然史博物館基本構想確定	大高仮収蔵庫(敷地面積708.10)	190.80	
昭和57年11月27日 自然史博物館展示構想確定	小計	488.87	
昭和58年11月 3日 倉敷市立自然史博物館開館	(4) 教育普及関係		
平成 4年 1月26日 倉敷市立自然史博物館友の会発 足	学習コーナー	47.71	
平成 6年 3月27日 開館10周年記念建物1階増設並 びに改装工事完成	ミニ水族館	14.37	
平成 9年 2月 4日 博物館法第12条の規定による登 録博物館	講義室	95.90	
平成15年 3月21日 第2 展示室展示更新完成	小計	157.98	
平成16年 3月20日 第3 展示室展示更新完成	(5) 庶務関係		
平成17年 3月20日 第4 展示室展示更新完成	連絡室	35.88	
平成18年 3月21日 第1 展示室展示更新完成	事務室	57.59	
平成22年 4月 1日 倉敷消防署大高出張所跡地を倉 敷市歴史資料整備室から移管し、倉敷市立自然史 博物館大高仮収蔵庫として使用開始	会議室	55.45	
	倉庫	33.19	
	小計	182.11	
	(6) 機械設備関係		
	機械室(地階)	180.86	
	機械室(収蔵庫用空調設備)	19.86	
	機械室(屋階)	53.66	
	ポイラー室	20.25	
	エレベーター機械室	6.96	
	小計	281.59	
	(7) その他		
	車庫	206.92	
	便所・廊下等	791.89	
	小計	998.81	

### 2. 各室現有面積(単位:m<sup>2</sup>)

現有面積合計 3,263.08

#### (1) 展示室関係

エントランスホール	118.16
常設展示室(第1 展示室)	200.09
常設展示室(第2 展示室)	256.83
常設展示室(第3 展示室)	169.28
常設展示室(第4 展示室)	155.16
特別展示室	69.96
小計	969.48

#### (2) 調査研究関係

研究室	115.48
工作室	45.56
写真室	11.85
暗室	11.35

### 3. 組織

#### (1) 職員(平成25年 3月31日現在)

館長・囑託	天本隆士	総括
副主任	西井康浩	庶務・経理・教育普及
主幹・学芸員	江田伸司	動物
主幹・学芸員	狩山俊悟	植物
主任・学芸員	奥島雄一	昆虫
副主任・学芸員	武智泰史	地学
囑託	長谷川清	教育普及・学芸補助
囑託	堀 幸子	受付・庶務
囑託	岩藤真美	受付・広報・教育普及
囑託	神田佐奈恵	昆虫学芸補助

嘱託 蒲生直未 植物学芸補助  
 嘱託 新開 彩 受付・教育普及・広報  
 臨時(土日) 内田 乃 受付  
 臨時(土日) 岡谷ゆかり 受付  
 臨時(土日) 渡辺裕也 植物学芸補助  
 臨時(土日) 成田勇樹 昆虫学芸補助

## (2) 職員の異動

4月1日着任 嘱託 天本隆士  
 8月31日退任 臨時 青木拓明  
 10月7日着任 臨時 渡辺裕也

## (3) 職員の賞罰

5月22日 平成24年度倉敷市有功者表彰  
 主幹(学芸員) 狩山俊悟

(4) 倉敷市立自然史博物館協議会委員(平成25年  
 3月31日現在)(任期:平成23年12月1日から平成25  
 年11月30日まで)(敬称略)

委員(50音順):

藪田尊典 倉敷市議会文教委員会委員  
 榎本敬 倉敷市立自然史博物館友の会会長  
 鴨井香織 倉敷市立自然史博物館友の会会員  
 河邊誠一郎 倉敷芸術科学大学教授  
 草地 功 岡山大学名誉教授  
 小橋理絵子 倉敷市立自然史博物館友の会評議員  
 佐藤國康 元川崎医科大学教授  
 島岡浩恵 倉敷市立自然史博物館友の会評議員  
 園田昌司 岡山大学資源植物科学研究所准教授  
 地職 恵 岡山県自然保護センター自然保護指導員

(5) 倉敷市立自然史博物館協議会委員の異動(敬  
 称略)

今川鉄夫 退任(平成25年2月5日)  
 藪田尊典 着任(平成25年2月6日)

(6) 倉敷市立自然史博物館協議会の開催

7月24日

## 4. 広報活動

経常的に毎月のお知らせ案内,ホームページ,「広  
 報くらしき」,「パワフルキッズ」,「友の会ニュース」,  
 「FMくらしき」や各種雑誌等を通してPRを行っ  
 ている。そのほか,新発見や話題性のあるニュース  
 については別途記者クラブへ広報資料を提供してい  
 る。

メールマガジン登録者数 522人

23年度発行回数 16回

24年度発行回数 15回

## 5. 無料開放

(1) 市内の小・中学生対象

いきいきパスポート利用者数 2,409名

(2) 一般対象

5月5日 こどもの日 421名

11月3日 文化の日 自然史博物館まつり・開館  
記念日 9,411名

## 6. 行政視察

3月12日 和歌山県立博物館 2名

3月22日 豊田市ホタルの里ミュージアム 1名

## 7. 職員の研修参加

9月15~17日 日本植物学会第76回大会(兵庫県立  
大学),狩山俊悟参加,日本植物学会。9月16~17日 日本昆虫学会第72回大会(玉川大学),  
奥島雄一参加,日本昆虫学会。10月12日 日本昆虫学会・日本応用動物昆虫学会中  
国支部平成24年度合同例会(岡山大学),奥島雄一  
参加,日本昆虫学会中国支部・日本応用動物昆虫  
学会中国支部。11月8日 平成24年度日本博物館協会中国支部研修  
会(ピュアリティまきび),天本隆士・狩山俊悟・  
長谷川清参加,日本博物館協会中国支部。11月17日 日本鱗翅学会中国支部例会(岡山国際交  
流センター),奥島雄一参加,日本鱗翅学会中国支  
部3月21日 岡山県博物館協議会平成24年度第2回研  
修会(岡山シティミュージアム),狩山俊悟参加,  
岡山県博物館協議会。

## 8. 予算・決算(見込)

## (1) 歳入(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
観覧料	983,000	1,006,850
内, 特別展開催	503,000	517,030
内, その他	480,000	489,820
書籍売払雑入	669,000	523,360
施設使用料	0	2,620
拾得金返還雑入	0	10
労働保険料精算雑入	0	0
合計	1,652,000	1,532,840

## (2) 歳出(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
報酬	9,743,647	9,743,647
内, 委員報酬	71,000	71,000
内, 非常勤職員等報酬	9,672,647	9,672,647
給料	21,799,000	21,798,600
職員手当等	11,650,000	11,575,930
共済費	9,159,002	9,143,172
内, 報酬分	1,553,002	1,553,002
内, 職員分	7,606,000	7,590,170
報償費	537,000	533,863
内, 報償金	537,000	533,863
旅費	99,931	98,820
内, 費用弁償	2,091	1,280
内, 普通旅費	97,840	97,540
需用費	6,150,121	6,144,288
内, 消耗品費	1,279,700	1,279,377
内, 食糧費	10,500	10,500
内, 印刷製本費	2,508,576	2,503,750
内, 光熱水費	74,295	74,295
内, 修繕料	2,269,050	2,269,050
内, 飼料費	4,000	3,796
内, 医薬材料費	4,000	3,520
役務費	616,403	580,500
内, 通信運搬費	310,403	281,250
内, 手数料	306,000	299,250
委託料	1,361,000	1,356,063
使用料及び賃借料	96,600	96,000
備品購入費	628,450	628,450
負担金補助及び交付金	52,000	52,000
内, 負担金	52,000	52,000
合計	61,893,154	61,751,333

9. 年間利用者数

月	開館 日数	利用者内訳																		講座等	合計	
		有 料					無 料															
		通常		割引		計	個 人					団 体					特別 観覧	幼児	計			
		一 般	大 学 生	一 般	大 学 生		高 齢 者	障 が い 者	小 学 生	中 学 生	高 校 生	保 幼	小 学 校	中 学 校	支 援	高 校						
4	26	347	6	4	1	358	52	23	195	36	9	143	12	0	0	0	53	133	656	967	1981	
5	26	336	12	12	0	360	128	8	198	34	64	94	656	24	65	0	281	212	1764	1140	3264	
6	25	331	27	7	21	386	52	38	133	28	11	60	59	0	0	0	32	169	582	1303	2271	
7	26	828	92	5	0	925	90	31	452	65	35	91	34	15	0	32	102	375	1322	1705	3952	
8	27	1496	65	33	0	1594	168	41	1087	159	265	39	169	0	0	0	89	707	2724	1976	6294	
9	26	755	39	45	0	839	121	43	304	18	23	455	398	0	0	4	71	360	1797	1325	3961	
10	26	358	38	11	31	438	70	26	97	53	15	157	1632	0	0	39	34	153	2276	1243	3957	
11	26	298	19	7	47	371	399	19	3615	71	53	125	102	263	0	4	3591	2126	10368	1522	12261	
12	23	321	31	3	0	355	68	9	109	14	11	115	166	0	0	0	45	150	687	1156	2198	
1	23	430	18	0	0	448	117	19	154	18	0	147	211	230	0	0	69	206	1171	2926	4545	
2	24	486	14	3	0	503	54	21	211	32	6	1054	1288	16	26	0	55	226	2989	1326	4818	
3	27	485	28	3	0	516	157	27	196	39	14	96	306	129	80	0	71	237	1352	1192	3060	
計		305	6471	389	133	100	7093	1476	305	6751	567	506	2576	5033	677	171	79	4493	5054	27688	17781	52562

( 学生個人・団体の市内外別内訳 )

月	個 人									団 体														
	小学生			中学生			高校生			保幼			小学校			中学校			支援学校			高校		
	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計	市 内	市 外	計
4	124	71	195	11	25	36	4	5	9	79	64	143	0	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	78	120	198	10	24	34	4	60	64	94	0	94	34	622	656	0	24	24	0	65	65	0	0	0
6	101	32	133	13	15	28	0	11	11	0	60	60	59	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	346	106	452	46	19	65	23	12	35	91	0	91	34	0	34	0	15	15	0	0	0	0	32	32
8	693	394	1087	110	49	159	234	31	265	33	6	39	169	0	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	194	110	304	6	12	18	13	10	23	455	0	455	311	87	398	0	0	0	0	0	0	4	0	4
10	65	32	97	25	28	53	9	6	15	68	89	157	729	903	1632	0	0	0	0	0	0	0	39	39
11	3580	35	3615	71	0	71	22	31	53	125	0	125	62	40	102	6	257	263	0	0	0	4	0	4
12	64	45	109	7	7	14	7	4	11	115	0	115	49	117	166	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	106	48	154	15	3	18	0	0	0	136	11	147	211	0	211	43	187	230	0	0	0	0	0	0
2	168	43	211	27	5	32	2	4	6	1025	29	1054	1231	57	1288	16	0	16	0	26	26	0	0	0
3	137	59	196	27	12	39	7	7	14	28	68	96	183	123	306	129	0	129	0	80	80	0	0	0
計	5656	1095	6751	368	199	567	325	181	506	2249	327	2576	3072	1961	5033	194	483	677	0	171	171	8	71	79

## 倉敷市立自然史博物館条例

昭和 58年 9月 22日

条例 第28号

## (目的及び設置)

第1条 自然史に関する科学について、資料を収集し、保管し、展示するとともに、その調査研究及び普及指導を行い、市民の教養文化の向上に寄与することを目的として本市に自然史博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

## (名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
倉敷市立自然史博物館	倉敷市中央2丁目6番1号

## (事業)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 自然史に関する実物、標本、文献、図書、図表、写真、フィルム等(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示すること。
- (2) 博物館資料を利用させること。
- (3) 自然史に関する科学についての調査研究並びに博物館資料の保管及び展示等に関する技術的研究を行うこと。
- (4) 自然史に関する講習会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (5) 他の博物館、学校、研究所等と連携協力し、刊行物及び情報の交換並びに博物館資料の相互貸借等を行うこと。
- (6) その他自然史に関する科学に関する事業

## (職員)

第4条 博物館に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

## (常設展及び特別展)

第5条 博物館は、博物館資料を常時展示する常設展及び特別展を開催する。

- 2 常設展又は特別展を観覧しようとする者は、別表第1又は別表第2に定める観覧料を納付しなければならない。
- 3 前項の観覧料は、観覧の際、納付するものとする。

## (博物館資料の利用)

第6条 博物館は、その所蔵する博物館資料を学術的研究等のために利用させることができる。

- 2 前項の博物館資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 3 教育委員会は、前項の許可に当たり、管理上必要な条件を付することができる。

## (講義室の使用)

第7条 自然史に関する科学についての講習会、研究会等のため、博物館に講義室を設置する。

- 2 教育委員会は、前項の設置目的又は博物館の業務に支障を及ぼさない範囲内において、講習会、研究会等のため、講義室を使用させることができる。
- 3 講義室を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 4 教育委員会は、前項の許可に当たり、管理上必要な条件を付することができる。
- 5 第3項の許可を受けた者は、別表第3に定める使用料を納付しなければならない。
- 6 前項の使用料は、その許可の際、納付しなければならない。ただし、教育委員会において特別の理由があると認めるときは、別に納期限を定めて納付させることができる。

## (使用料等の還付)

第8条 既納の観覧料及び使用料(以下「使用料等」という。)は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を教育委員会規則で定めるところにより還付することができる。

- (1) 災害その他使用者の責めに帰することができない理由により使用不能となつたとき。

- (2) 使用者が使用開始前に使用の取消しを届け出た場合で、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。
- (3) 使用者が使用開始前に使用許可の変更を申請した場合で、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。

(使用料等の減免)

第9条 教育委員会は、公益上必要があると認めるときは、使用料等を減免することができる。

(目的外使用等の禁止)

第10条 第6条第2項又は第7条第3項の許可を受けた者は、その許可を受けた目的以外に使用し、又はその権利を他に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(入館の制限等)

第11条 教育委員会は、次の各号の一に該当する者に対しては、博物館への入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 酩酊<sup>めいてい</sup>して他人に迷惑をかけるおそれのある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれのある物品又は動物の類を携行する者
- (3) 許可なくして営業行為をし、又は張り紙若しくは広告を行う者
- (4) 施設又は博物館資料を損傷するおそれがあると認める者
- (5) 秩序又は風俗を乱すおそれがあると認める者
- (6) その他管理上支障があると認める者

(損害賠償)

第12条 施設又は博物館資料をき損又は滅失した者は、教育委員会の指示に基づき、これを原形に復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会においてやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会の設置)

第13条 博物館に倉敷市立自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員15人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験を有する者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員を生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任することができる。

(協議会の職務)

第14条 協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対し、意見を述べる機関とする。

(委任)

第15条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例の施行期日は、規則で定める。

(昭和58年10月規則第53号で、同58年11月3日から施行)

(関係条例の改正)

2 特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例(昭和42年倉敷市条例第23号)の一部を次のように改正する。

別表中「

展示美術館協議会委員	同 5,000円	同
------------	----------	---

」の次に「

自然史博物館協議会委員	同 5,000円	同
-------------	----------	---

」を加える。

附 則(昭和62年6月30日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成3年9月30日条例第17号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則(平成9年3月25日条例第4号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則(平成12年3月24日条例第28号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成18年3月24日条例第39号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月16日条例第11号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

#### 別表第1(第5条関係)

##### 常設展観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	1人1回 150円	1人1回 100円
大学生	1人1回 50円	1人1回 30円
高校生以下	無料	

#### 別表第2(第5条関係)

##### 特別展観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	1人1回につき525円の範囲内で教育委員会が別に定める額	
大学生		
高校生以下		

#### 別表第3(第7条関係)

##### 講義室使用料

使用場所\使用時間	基本使用料			冷暖房の使用
	午前9時から午前12時まで	午後1時から午後5時まで	午前9時から午後5時まで	
講義室	400円	600円	1,000円	1時間につき 700円

## 備考

- 1 冷暖房の使用時間の計算については、30分未満は切り捨て、30分以上は1時間として取り扱うものとする。
- 2 使用料は、この表の規定により算定した額に100分の105を乗じて得た額とする。この場合において、確定金額に10円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。

## 倉敷市立自然史博物館条例施行規則

昭和58年10月14日  
教育委員会規則第15号

## (趣旨)

第1条 この規則は倉敷市立自然史博物館条例(昭和58年倉敷市条例第28号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (開館時間)

第2条 倉敷市立自然史博物館(以下「博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後5時15分までとする。ただし、博物館への入館は閉館時刻の30分前までとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、館長において必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

## (休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日(この日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い同法に規定する休日でない日とする。)
- (2) 12月28日から翌年の1月4日まで。
- 2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

## (観覧券の交付)

第4条 条例第5条の規定により観覧料を納付したのに対して観覧券を交付するものとする。

- 2 教育委員会は必要と認めるとき、特別観覧券又は優待券を発行することができる。
- 3 観覧券の発売時間は、開館時刻から閉館時刻の30分前までとする。

## (入館者の遵守事項)

第5条 入館者は、条例に規定するもののほか、次の事項を守らなければならない。

- (1) 小学校就学前の幼児は、保護者又はそれに相当するものと同伴すること。
- (2) 所定の場所以外で、喫煙又は飲食をしないこと。
- (3) その他館長が必要と認め指示した事項

## (資料の寄贈)

第6条 博物館に資料を寄贈しようとするもの(以下「寄贈者」という。)は、所定の寄贈申請書を館長に提出しなければならない。

- 2 前項の申請について、当該資料が博物館の資料として、適当と認められるときは、館長は、所定の受領書を当該寄贈者に交付し、寄贈を受けるものとする。

## (資料の寄託)

第7条 博物館に資料を寄託しようとするもの(以下「寄託者」という。)は、所定の寄託申請書を館長に提出しなければならない。

- 2 前項の申請について、当該資料が博物館の資料として適当と認められるときは、館長は所定の資料受託書を当該寄託者に交付し、寄託を受けるものとする。

## (資料の返還)

第8条 寄託者が寄託期間中に、資料の返還を請求するときは、それが適当と認められるとき、館長に所定の返還申請書を提出し、資料受託書と引き替えに資料を返還するものとする。

## (資料の貸し出し)

第9条 条例第6条の規定により、博物館の資料貸し出しを受けようとする者は、所定の貸出許可申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の申請について、当該資料の貸し出しを適当と認められるときは、館長は当該申請者に対し所定の貸出許可書を交付し、資料を貸し出すものとする。

3 資料の貸し出し期間は30日以内とする。ただし、館長が特に必要と認めたときはこの限りでない。

(講義室の使用)

第10条 条例第7条の規定により講義室の使用許可を受けようとする者は、所定の使用許可申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の使用許可をしたときは、館長は所定の使用許可書を当該申請者に交付するものとする。

(使用者の遵守事項)

第11条 前条の規定により使用許可を得たものは、次の事項を守らなければならない。

- (1) 定められた場所以外で火気を使用しないこと。
- (2) 許可を受けた設備以外は使用しないこと。
- (3) 使用する施設及び附属設備を管理し、取り締りの責任をもつこと。
- (4) その他館長が必要と認め指示した事項

(使用料等の還付)

第12条 条例第8条ただし書の規定により、使用料又は観覧料の還付を受けようとする者は、所定の還付申請書を教育委員会に提出しなければならない。

2 使用料又は観覧料の還付率は、次のとおりとする。

- (1) 条例第8条第1号に該当する場合 100パーセント
- (2) 条例第8条第2号に該当する場合で、使用日の2日前までに第8条に規定する使用取消届を提出したとき 50パーセント
- (3) 条例第8条第3号に該当する場合で、使用日の2日前までに第8条に規定する変更許可申請がなされたとき 変更前と変更後の使用料の差額の50パーセント
- (4) 条例第8条第4号に該当する場合 教育委員会が相当であると認める率

(使用料等の減免)

第13条 条例第9条に規定する使用料等の減免については、次のとおりとする。

- (1) 小学校、中学校、高等学校及びこれに準ずる学校の教職員が、学習活動のため児童又は生徒を引率して観覧するとき 観覧料の全額を免除
- (2) 65歳以上の老人及び心身障害者が観覧するとき 心身障害者の場合はその介護人1名を含めて観覧料の全額を免除
- (3) 市又は市教育委員会が主催若しくは共催する自然史に関する事業で講義室を使用するとき 使用料の全額を免除
- (4) 社会教育関係団体が主催する自然史に関する事業で講義室を使用するとき 使用料の全額を免除
- (5) その他教育委員会が相当と認めるとき 教育委員会が相当と認める額を免除

2 前項第1号、第3号、第4号及び第5号に該当する場合は、教育委員会に所定の減免申請書を提出しなければならない。

(博物館協議会の運営)

第14条 条例第13条及び第14条に規定する倉敷市立自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長、副会長を置く。

2 会長、副会長は委員の互選により定める。

3 会長は会務を総理し、協議会を代表し、会議の議長となる。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

5 会議は会長が招集する。

6 協議会は委員の過半数の出席により開催し、議事は出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長が裁決する。

- 7 協議会に専門部会を置くことができる。
- 8 協議会の庶務は、博物館において行なう。
- 9 前項までに規定するもののほか、協議会の運営について必要な事項は、会長が協議会に諮り定める。

(報告)

第15条 館長は、その月の博物館の利用状況について、翌月5日までに、文書により教育長に報告しなければならない。

(服務、文書の取り扱い等)

第16条 職員の服務、文書の取り扱い等については、倉敷市教育委員会事務局処務規則(昭和47年倉敷市教育委員会規則第14号)の例による。

(その他)

第17条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、昭和58年11月3日から施行する。

附 則(昭和62年3月25日教委規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成3年6月25日教委規則第4号)

この規則は、平成3年7月1日から施行する。

附 則(平成8年1月11日教委規則第2号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成12年3月24日教委規則第9号)

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月25日教委規則第6号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成17年7月27日教委規則第22号)

この規則は、平成17年8月1日から施行する。

附 則(平成17年12月20日教委規則第36号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成18年3月24日教委規則第9号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例(一部抜粋)

昭和42年2月1日  
条例第23号

(報酬)

第2条 報酬の額は別表のとおりとする。

別表(第2条関係)

区分	報酬の額
自然史博物館協議会委員	日額 7,100円

## 利用案内

### 開館時間

- 9時～17時15分．
- 入館は16時45分まで．

### 休館日

- ・原則として月曜日．ただし，月曜日が祝日の場合はその日後において最も近い平日．
- ・年末年始（12月28日～1月4日）．
- ・臨時休館日．

### 観覧料

一般：150円（100円）

大学生：50円（30円）

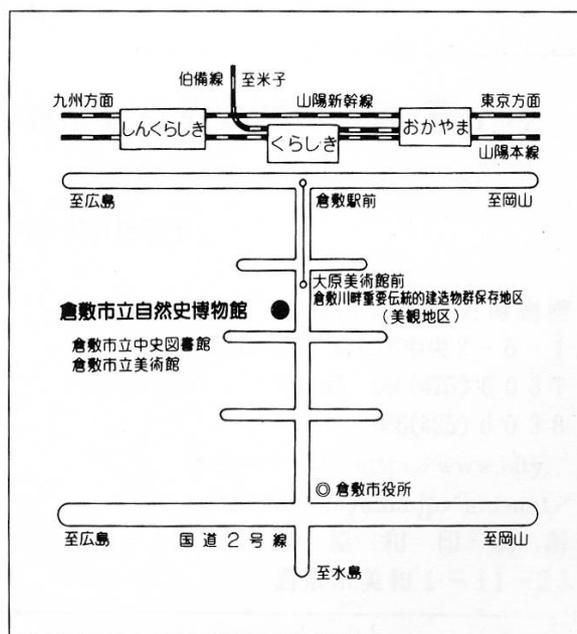
高校生以下：無料

- ・カッコ内は20名以上の団体の場合．
- ・65歳以上の方，学齡未滿の幼児，心身障がい者とその介護者1名は無料．
- ・その他各種減免あり．

### 交通案内

- ・自家用車の場合は付近の有料駐車場をご利用ください．
- ・JR倉敷駅より，南へ徒歩約15分，または路線バスで「大原美術館前」下車．

### 案内図



倉敷市立自然史博物館報 第 2 2 号 (平成24年度)

---

平成25年 6月30日発行

発行者 倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2 - 6 - 1

電 話 086(425)6037

F A X 086(425)6038

E-mail: [musnat@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:musnat@city.kurashiki.okayama.jp)

ホームページ <http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/index.htm>